

以上十二個ノ共同便所ヲ有シ其構造概ネ規劃ナ一ツニシ間口二間乃至三間奥行一間ヲ有シ一個若クハ二個ノ糞壺ト二個ノ尿池トヲ有シ毎日一回ツ、市ヨリ汲取人夫ヲ派遣シ汲ミ取ラシメツ、アル計畫ナリト聞クモ何レモ尿管停滯シ殊ニ新京極附近便所ニ於テハ氾濫セル尿管ノタメ極メテ不潔ヲ呈シタメニ之ヲ使用スル者ヲ減ジ路傍ニ放尿脱糞ノ跡ヲ見ル是等漸時地中ニ浸淫シテ本症傳播ノ素因ヲナス恐レアルモノト認ム

次テ一般民家ニ於ケル便所ノ状態ヲ調査スルニ本區ハ比較的生活程度豊ナル者住居スルニ係ラズ所謂下便所ナルモノハ不潔ニ放置セラレ汲取人ノ意ノ如ク來ラザルノ故ヲ以テ各所尿管ニ苦メラレツ、アルヲ聞ク而シテ便所ト井戸トノ位置的關係ヲ見ルニ大部分接續シタル位置ニ設ケラレ^{井戸}—^{流シ元}—^{便所}ト云フ状態ニ配置シ其間一間乃至二間ヲ去ルモノ少シ殊ニ隣家トノ關係ヲ見ルニ甲家ノ井戸ト乙家ノ便所ト脊合セニ存在スルモノヲ見ル等本症發生ニ利便ヲ與ヘツ、アルモノト云フベシ

五、結 論

以上ノ所見ニ照シ本管内本症患者多發ノ主因ヲ按ズルニ現時保健衛生ノ問題ニ關シテハ細菌ニ免疫ニ防疫醫學ノ進歩發達ハ極メテ顯著ナルモノアルニ係ラズ事實ハ之レニ逆行シテ腸チフス病ハ累年増加蔓延ノ傾向ヲ示シ益々猖獗ヲ極メツ、アルノ現況ハ誠ニ寒心ニ堪ヘザル處ナリ
今ヤ本症ハ深ク市民ノ膏肓ニ入り市民ノ健康ヲ脅シ經濟關係ヲ紊リ心物兩面ニ蒙リツ、アル損失ハ實ニ偉大ナルモノナルヲ以テ一般民衆ヲシテ速ニ之レガ防遏ノ本旨ヲ體得セシメ將來セントスル尙一層恐怖スベキ禍根ヲ芟除セザルベカラズ茲ニ於テカ罹病者及其家族ノ智識ノ有無、常識ノ高低、徳性ノ多少ニ

應ジ之ニ順應シタル防疫精神ノ開發指導ニ任ゼザルベカラズサレバ所論ノ對照トシテ前陳衛生上ノ諸缺陷ニ對シ之レヲ綜合考察スルトキハ

第一 保菌者問題

第二 糞尿問題

第三 下水問題

第四 飲用水問題

ノ四者ニ歸納セザルベカラズ

第一 保菌者ノ檢索

罹病患者ヲ發見隔離スルコト如何ニ迅速ニ如何ニ嚴格ニ處理セラル、ト雖モ之レノミヲ以テ防疫ノ目的ヲ達シタリト云ヒ難ク一方保菌者ヲ檢索シ之レニ患者ト同一ノ顧慮ヲ加フルコトニ依リテ初メテ首尾一貫セル防疫ノ實蹟ヲ擧グルコトヲ得ルナリ

前者ハ輕重ノ差異アリトモ其レガ病的状態ニアルモノナルヲ以テ發見容易ニシテ隱蔽、届出故意ノ遲延等特別ノ事情ナキ限り吾人ノ警戒網内ニ包容シ得ベシト雖モ後者ニアリテハ全然健康ノ状態ニ於テ然モ傳染力アル病芽ヲ排出スルモノナルヲ以テ常ニ吾人ノ警戒線外ニ逸シ易キ境地ニ在テ病毒ヲ散布シツ、アルナリ之レ最モ危險性ヲ有スルモノニシテ本市本病流行ノ源泉亦一部ハ茲ニ存スルモノト認ム

本市ノ現況ヲ曾テ先賢ノ發表シタル病後ノ菌排出者ハ通常患者ノ約5%所謂健康保菌者ハ菌排出者ノ七分ノ三ノ割合ニ健康者中ニ發見セラル、トノ統計ニ照合スルトキハ次ノ如キ實數ヲ得

届出ニ依ル本症患者數 約二千名

更ニ病症非定型性ナルタメ診斷確定セラレズニ看過サレツ、アルモノ若クハ特種ノ事情ニ依リ届出サナ
サザル場合ノ患者ヲ想像スルトキハ届出患者ノ約五割即チ一千名ハ存在スルト認ム依テ之レヲ合算シ約
三千名ノ本症患者ハ年々市内ニ發生シツ、アルモノナリト考ヘ得ラル、ナリ之レヲ前記統計ニ當テ儀ム
ル片ハ

三千人(患者)五%病後菌排出者

百五十人

百五十人(菌排出者)七分ノ三ノ所謂健康保菌者 六十有餘人

合計 二百十餘人ノ菌攜帶者

即年々二百十餘人ノ菌攜帶者ハ外觀健康者ニシテ一面病者ト差異ナキ病毒ヲ排出シツ、アルモノニシテ
逐年其數ヲ増加シ現在本市ノ過去ヲ顧ルトキハ恐ラク數千人ノ此ノ如キ危險者ガ全市ヲ横行シ隨時隨所
ニ病菌ヲ散布シツ、アルモノト認ム

此ノ念ヲ以テ本管區ヲ見ルトキ其レガ商業ノ中心地帯トシテ目抜ノ位置ニ占居スルト遊樂ノ巷新京極ヲ
包有スルトニ依リ人的交通關係ノ殷賑ハ引テ健康菌排出者ニ依リ汚染セラル、ノ機會多キヲ推想シ得ル
處ニシテ從テ患者多發ノ一因ヲナス所以ナリト信ズ此ノ意味ニ於テ唯タニ本區ノミナラズ全市ニ亘リ菌
排出者ノ檢索ハ防疫當面ノ急務ナリト認ム

第二 糞尿汲取リノ圓滑並ニ防疫の處分

糞尿ハ病毒ノ占據地ニシテチフス傳播ノ源泉ヲナスサレバ本病撲滅ノ標的ハ糞尿ニアリト云フベシ之ニ
依テ糞尿ノ順序良キ汲ミ取りノ圓滑並ニ防疫的ニ處分シ得ルノ途ヲ講ゼザルベカラズ

一般便所ハ汲取式ノモノ多數ヲ占メ其位置ガ井戸ニ接近シアルト便池ノ造構不備ナル關係上容易ニ本菌

ノ池外ニ逸散シ地水ヲ介シテ人口ニ移行スルノ徑路ハ現地ヲ目撃スル者ノ推想ニ難カラザル所ナリ

次テ汲取口ノ不完全、位置ノ臺所ニ接近セルコト、便扉ノ摘ミ、共同手拭等數ヘ來レバ衛生ノ缺點多々
認ムルモノニシテ殊ニ糞尿ノ停滯勝チナル狀況換言セバ糞攻メノ實際ハ到ル處ニ目撃スルモノニシテ圓
滑ナル汲取リニ就テ一段ノ考慮ヲ拂ハザルベカラズ次テ搬出セラレタル屎尿ガ田圃ニ於テ食糧穀類ニ際
限ナク病毒ヲ汎布スルノ害毒ヲ防止スルノ手段又缺クベカラザルナリ

以上ノ缺點ハ本區ガ人口ノ稠密ト家屋ノ密接セルノ關係上防疫上重大ノ意義ヲ有スルヲ以テ便池ノ堅固
ナル構築ト共ニ汲取度數ノ増加、嚴重ナル消毒等必用ナリト認ム

第三 下水ノ浚渫

山紫水明ヲ誇リシ鴨川ノ清冽モ今ヤ變ジテ泥深キ濁水ニ化セルガ如ク下水道ノ設備無キ都市ノ河川溝渠
ハ宛然塵芥捨場ノ觀ヲ呈シ雜物混入シ不淨不潔ニシテ一度覆蓋ヲ除キ檢スルニ濁水諸所ニ鬱積シ隙隙ア
ル岸壁ヲ滲透シテ沿岸ノ井水ニ交通シ引テ人口ニ移行スルヲ思ヘバ水の傳染病タル本症ノ多發亦偶然ニ
アラザルヲ直覺スベシ公衆衛生ノ自覺ナキ多數民衆ハ地上掃キ集メラレタル塵芥ヲ一定ノ場所ニ除去ス
ルノ途ニ出デズシテ覆蓋一寸ノ間隙ト雖モ見逃スコトナク無理カラニ汚物ヲ投入シツ、アル實際ニシテ
爲メニ溝渠ハ部分的ニ疏通ヲ障碍シ出水時氾濫ノ因ヲナスナリ其他放尿脫糞等敢テ介意セザルノ狀況ハ
下水ヲシテ益々不淨ナラシメツ、アルモノニシテ引テ地底水ニ病毒ヲ侵淫セシメ廣汎ナル地帯ヲ病土ニ
化セシメツ、アル實況ナリ

此故ヲ以テ覆蓋並ニ岸壁ノ修理ヲ完成シ下水ノ浚渫ニ就テ今一段ノ方法ヲ講ズルニ非ラザレバ何レノ日
カ本病撲滅ノ實ヲ舉グルコトヲ得ンヤノ憂ナキ能ハザルナリ

更ニ病症非定型性ナルタメ診斷確定セラレズニ看過サレツ、アルモノ若クハ特種ノ事情ニ依リ届出カナ
サザル場合ノ患者ヲ想像スルトキハ届出患者ノ約五割即チ一千名ハ存在スルト認ム依テ之レヲ合算シ約
三千名ノ本症患者ハ年々市内ニ發生シツ、アルモノナリト考ヘ得ラル、ナリ之レヲ前記統計ニ當テ徵ム
ル片ハ

三千人(患者)五%病後菌排出者

百五十人

百五十人(菌排出者)七分ノ三ノ所謂健康保菌者 六十有餘人

合計 二百十餘人ノ菌攜帶者

即年々二百十餘人ノ菌攜帶者ハ外觀健康者ニシテ一面病者ト差異ナキ病毒ヲ排出シツ、アルモノニシテ
逐年其數ヲ増加シ現在本市ノ過去ヲ顧ルトキハ恐ラク數千人ノ此ノ如キ危險者ガ全市ヲ横行シ隨時隨所
ニ病菌ヲ散布シツ、アルモノト認ム

此ノ念ヲ以テ本管區ヲ見ルトキ其レガ商業ノ中心地帯トシテ目抜ノ位置ニ占居スルト遊樂ノ巷新京極ヲ
包有スルトニ依リ人的交通關係ノ殷賑ハ引テ健康菌排出者ニ依リ汚染セラル、ノ機會多キヲ推想シ得ル
處ニシテ從テ患者多發ノ一因ヲナス所以ナリト信ズ此ノ意味ニ於テ唯タニ本區ノミナラズ全市ニ亘リ菌
排出者ノ檢索ハ防疫當面ノ急務ナリト認ム

第二 糞尿汲取リノ圓滑並ニ防疫の處分

糞尿ハ病毒ノ占據地ニシテチフス傳播ノ源泉ヲナスサレバ本病撲滅ノ標的ハ糞尿ニアリト云フベシ之ニ
依テ糞尿ノ順序良キ汲ミ取りノ圓滑並ニ防疫的ニ處分シ得ルノ途ヲ講ゼザルベカラズ

一般便所ハ汲取式ノモノ多數ヲ占メ其位置ガ井戸ニ接近シアルト便池ノ造構不備ナル關係上容易ニ本菌

ノ池外ニ逸散シ地水ヲ介シテ人口ニ移行スルノ徑路ハ現地ヲ目撃スル者ノ推想ニ難カラザル所ナリ

次テ汲取口ノ不完全、位置ノ臺所ニ接近セルコト、便扉ノ摘ミ、共同手拭等數ヘ來レバ衛生ノ缺點多々
認ムルモノニシテ殊ニ糞尿ノ停滯チナル狀況換言セバ糞攻メノ實際ハ到ル處ニ目撃スルモノニシテ圓
滑ナル汲取リニ就テ一段ノ考慮ヲ拂ハザルベカラズ次テ搬出セラレタル屎尿ガ田圃ニ於テ食糧菜穀ニ際
限ナク病毒ヲ汎布スルノ害毒ヲ防止スルノ手段又缺クベカラザルナリ

以上ノ缺點ハ本區ガ人口ノ稠密ト家屋ノ密接セルノ關係上防疫上重大ノ意義ヲ有スルヲ以テ便池ノ堅固
ナル構築ト共ニ汲取度數ノ増加、嚴重ナル消毒等必用ナリト認ム

第三 下水ノ浚渫

山紫水明ヲ誇リシ鴨川ノ清洌モ今ヤ變ジテ泥深キ濁水ニ化セルガ如ク下水道ノ設備無キ都市ノ河川溝渠
ハ宛然塵芥捨場ノ觀ヲ呈シ雜物混入シ不淨不潔ニシテ一度覆蓋ヲ除キ檢スルニ濁水諸所ニ鬱積シ虛隙ア
ル岸壁ヲ浸透シテ沿岸ノ井水ニ交通シ引テ人口ニ移行スルヲ思ヘバ水の傳染病タル本症ノ多發亦偶然ニ
アラザルヲ直覺スベシ公衆衛生ノ自覺ナキ多數民衆ハ地上掃キ集メラレタル塵芥ヲ一定ノ場所ニ除去ス
ルノ途ニ出デズシテ覆蓋一寸ノ間隙ト雖モ見逃スコトナク無理カラニ汚物ヲ投入シツ、アル實際ニシテ
爲メニ溝渠ハ部分的ニ疏通ヲ障礙シ出水時氾濫ノ因ヲナスナリ其他放尿脫糞等敢テ介意セザルノ狀況ハ
下水ヲシテ益々不淨ナラシメツ、アルモノニシテ引テ地底水ニ病毒ヲ侵淫セシメ廣汎ナル地帯ヲ病土ニ
化セシメツ、アル實況ナリ

此故ヲ以テ覆蓋並ニ岸壁ノ修理ヲ完成シ下水ノ浚渫ニ就テ今一段ノ方法ヲ講ズルニ非ラザレバ何レノ日
カ本病撲滅ノ實ヲ舉グルコトヲ得ンヤノ憂ナキ能ハザルナリ

第四 飲用水殊ニ井水ノ消毒

前陳ノ如ク上水道ノ設ケ完備シアル各戸ニ於テ尙好デ不淨ナル井水ヲ常用シツ、アルノ狀況ハ誠ニ衛生的觀念ノ幼稚ナルニ起因スルモノナリト雖モ近時醫事衛生ノ進歩著シキモノアルニ係ラズ永年ニ亘ル本症ノ流行ニ慣レサノミ蔓延ヲ恐レザルガ如キ自己自體ニ於テ日ニ月ニ健康ヲ低下セシメツ、アル民衆ノ心理ハ實ニ文化ノ瑕瑾ト云ハザルベカラズ之レ等其水味水温ノ嗜好ニ適セルノ關係上永年培レタル習性ノ惰力ニ起因スルモノニシテ之レガ習性ヲ改良セシムル爲メニハ理性ニ訴ヘテ衛生的自覺ヲ喚起セシメザルベカラズ然リト雖モ此ノ如ク現在設置シアル上水道ヲ使用セザル如キ程度ノ因襲ヲ打破セントスルハ到底一朝一夕ニ不可能事タルヲ以テヤガテ理想ノ域ニ達スル間ノ過程トシテ井水消毒ヲ實施セシメザルベカラズ殊ニ本管區ノ如キ保菌者ニ依ル土質ノ汚染、下水ニ依ル地底水ノ不淨等引テハ井水ヲ不淨ナラシメツ、アルノ順序明ナルヲ以テ井水使用者ニ對シテハ消毒ヲ勵行セシムル必用アリト認ム

腸チフス患者調

大正十三年中發生

使用水ノ別	發生日	診斷日	轉歸日	職業別	患者住所	氏名	年齢
上井水	十二月三十日	一月四日	四月四日死	酒	柳馬場通四條下ル	寺	一八
上井水	一月三日	一月十一日	一月二十日死	漬物	西木屋町通四條下ル	大	一八

使用水ノ別	發生日	診斷日	轉歸日	職業別	患者住所	氏名	年齢
上井水	六月六日	十三日	三月四日	吳服	新町通繪樂師下ル	田	二六
上井水	五月五日	十六日	一月十七日死	生魚	河原町通三條下ル	和	四三
上井水	六月六日	十八日	同廿五日死	菓子	三條通烏丸東入	越	三四
上井水	八月八日	十九日	二月十九日	金物	萬壽寺通室町西入	花	一四
井水	五月五日	十九日	同五日	繪物	柳馬場通佛光寺上ル	島	二五
井水	十月十日	二十日	三月四日	薪炭	新町通四條下ル	石	三三
井水	十二月十二日	同	同	菓子	西木屋町通佛光寺上ル	堀	二一
上井水	十月十日	同	二月廿九日	菓子	三條通烏丸東入	青	二四
上井水	十月十日	同	三月七日	同	四條通堺町東入	田	二三
上井水	十月十日	同	同	同	佛光寺通新町西入	阿	五九
上井水	十月十日	同	同	同	佛光寺通室町角	吉	二三
上井水	十月十日	同	同	同	萬壽寺通室町角	野	二七
井水	八月十五日	廿五日	二月十五日	教師	堺町通松原下ル	北	一四
井水	八月八日	廿七日	三月十一日	吳服悉皆	綾小路通東洞院東入	北	四一
井水	八月八日	同	二月十九日死	同	同	北	三六
上井水	七月十七日	廿八日	四月十五日	洋服	鉄屋町佛光寺下ル	石	三三
上井水	七月十八日	同	三月十四日	看護	松原通東洞院東入	出	二二
上井水	七月十八日	同	同	同	四條通室町東入	稻	一九
上井水	七月十八日	同	同	同	同	北	二七
上井水	七月十八日	同	同	同	同	青	二三

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	十二月三日	十二月三十日	十二月三十日	十二月二十日	同	同	同	十一月一日	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二十日	十六日	十一日	五日	三日	三日	九日	一日	三日	三日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日	十一月一日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿六日	廿三日	十六日	八日	七日	十二月六日	廿九日	廿一日	十二月八日	十二月八日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日	十一月七日
	同廿一日死	十月廿八日死	十四年一月九日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日	十二月廿一日
紙	表具職	通勤	同	半襟	太物	株式	油紙	三味線	旅館	同	吳服	無	煙草	同	吳服	麵類	麵類	材木	
寺町通高辻下ル	錦小路通室町東入	西木屋町通四條下ル	同	佛光寺通烏丸東入	東洞院通六角下ル	高倉通六角下ル	柳馬場通高倉西入	西木屋町通六角下ル	河原町通三條二筋目東入	問ノ町通五條上ル	高倉通六角下ル	綾小路通東洞院東入	松原通柳馬場西入	室町通佛光寺下ル	富小路通松原上ル	東洞院通五條上ル	問ノ町通五條上ル	東洞院通萬壽寺下ル	河原町通三條下ル東入
寺	市	福	三	日	早	山	松	松	大	木	楠	田	井	吉	藤	堂	黑	北	寺
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一五	三八	二八	一七	一七	二〇	二一	三九	一一	一一	一一	一九	二二	四二	一九	二二	二二	一五	一〇	一七

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三日	四日	十月一日	廿五日	廿四日	十七日	十八日	四日	一日	九月四日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九日	十月八日	十月八日	廿九日	廿九日	廿五日	廿四日	廿二日	十日	九月九日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日	九月七日
十一月十一日	同	同	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死	十月十一日死
左官	古物	製本	材木	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
佛光寺通新町西入	綾小路通東洞院東入	富小路通四條下ル	河原町通三條下ル	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
中	今	向	松	米	米	竹	齊	寺	近	渡	石	山	塚	植	熊	石	清	矢	小
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一七	一五	二二	二二	四一	一五	四二	二二	二〇	四九	二五	四一	二二	二〇	一一	一七	三六	二四	二三	四

上井水 同 十九日 同 廿八日

合計 百四十三名

腸チフス關係患者調

大正十三年中發生

注 衣 六角通屋東入

一四八

加 〇 〇 〇

四二

區使用水ノ別	發生月日	診斷月日	轉歸月日	職業別	患者住所	氏名	年齢
上井水	十一月二日	一月五日		理髮	蛸薬師通河原町東入	稻 〇 〇 〇	二八
上井水	十二月二十日	同 八日		宿屋	蛸屋町通五條上ル	廣 〇 〇 〇	二九
上井水	十二月二十日	同 十七日		料理	六角通東洞院西入	瀧 〇 〇 〇	三三
上井水	十二月廿一日	同 十七日		貸座敷	先斗町通四條下ル	上 〇 〇 〇	二六
上井水	十一月十五日	二月三日		藝妓	先斗町通四條上ル	竹 〇 〇 〇	二二
上井水	同 廿三日	同 五日		書籍	佛光寺通烏丸東入	東 〇 〇 〇	一四
上井水	同 廿六日	同 六日		塗師職	高辻通富小路東入	寶 〇 〇 〇	四四
上井水	同 廿六日	同 十日		吳服	富小路通松原上ル	山 〇 〇 〇	一四
上井水	同 廿六日	同 十五日		金糸	御幸町通四條上ル	寺 〇 〇 〇	三三
上井水	同 廿五日	同 十五日		時計	三條通烏丸東入	柱 〇 〇 〇	二六
上井水	同 廿三日	同 十三日		銀行員	柳馬場通佛光寺下ル	山 〇 〇 〇	二一
上井水	同 廿四日	同 二十日		銀行員	三條通堺町東入	西 〇 〇 〇	四四

使用水ノ別	發生月日	診斷月日	轉歸月日	職業別	患者住所	氏名	年齢
上井水	同 一日	同 廿六日		紙商	松原通東洞院西入	吉 〇 〇 〇	四一
上井水	同 廿三日	同 廿七日		植木	佛光寺通高倉東入	杉 〇 〇 〇	四三
上井水	同 廿五日	同 三月七日		醬油	蛸薬師通河原町東入	島 〇 〇 〇	二三
上井水	同 廿一日	同 三月七日		旅館	東洞院通六角上ル	中 〇 〇 〇	五三
上井水	同 十六日	同 廿四日		生魚	柳馬場通綾小路上ル	園 〇 〇 〇	三三
上井水	同 十六日	同 廿八日		印刷	佛光寺通烏丸東入	前 〇 〇 〇	二九
上井水	同 九日	同 四月十六日		株式仲買	東洞院通四條上ル	山 〇 〇 〇	二九
上井水	同 九日	同 十八日		旅館	六角通河原町西入	中 〇 〇 〇	一七
上井水	同 廿三日	同 五月二日		貸座敷	先斗町通四條上ル	今 〇 〇 〇	二一
上井水	同 廿三日	同 九日		悉皆	綾小路通堺町角	三 〇 〇 〇	二一
上井水	同 三十日	同 二十日		料理	新京梅通四條上ル	圓 〇 〇 〇	一七
上井水	同 廿八日	同 六月四日		吳服	新町通六角下ル	後 〇 〇 〇	一七
上井水	同 三十日	同 六月六日		風呂大工	木屋町通松原下ル	勝 〇 〇 〇	一五
上井水	同 十七日	同 十日		羽二重	蛸屋町通四條上ル	平 〇 〇 〇	一九
上井水	同 十七日	同 十五日		染吳服	蛸薬師通烏丸東入	石 〇 〇 〇	二六
上井水	同 十五日	同 廿八日		煮豆	寺町通三條下ル東入	渡 〇 〇 〇	二六
上井水	同 十五日	同 廿五日		悉皆	萬壽寺通西洞院東入	田 〇 〇 〇	三四
上井水	同 廿八日	同 十二月五日		貯金銀行	東洞院通綾小路下ル	富 〇 〇 〇	三七
上井水	同 廿二日	同 十二月十三日		饅頭	錦小路通富小路東入	森 〇 〇 〇	一三

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿一日	十九日	十四日	八日	七日	廿九日	廿九日	廿八日	廿五日	廿五日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日	廿九日

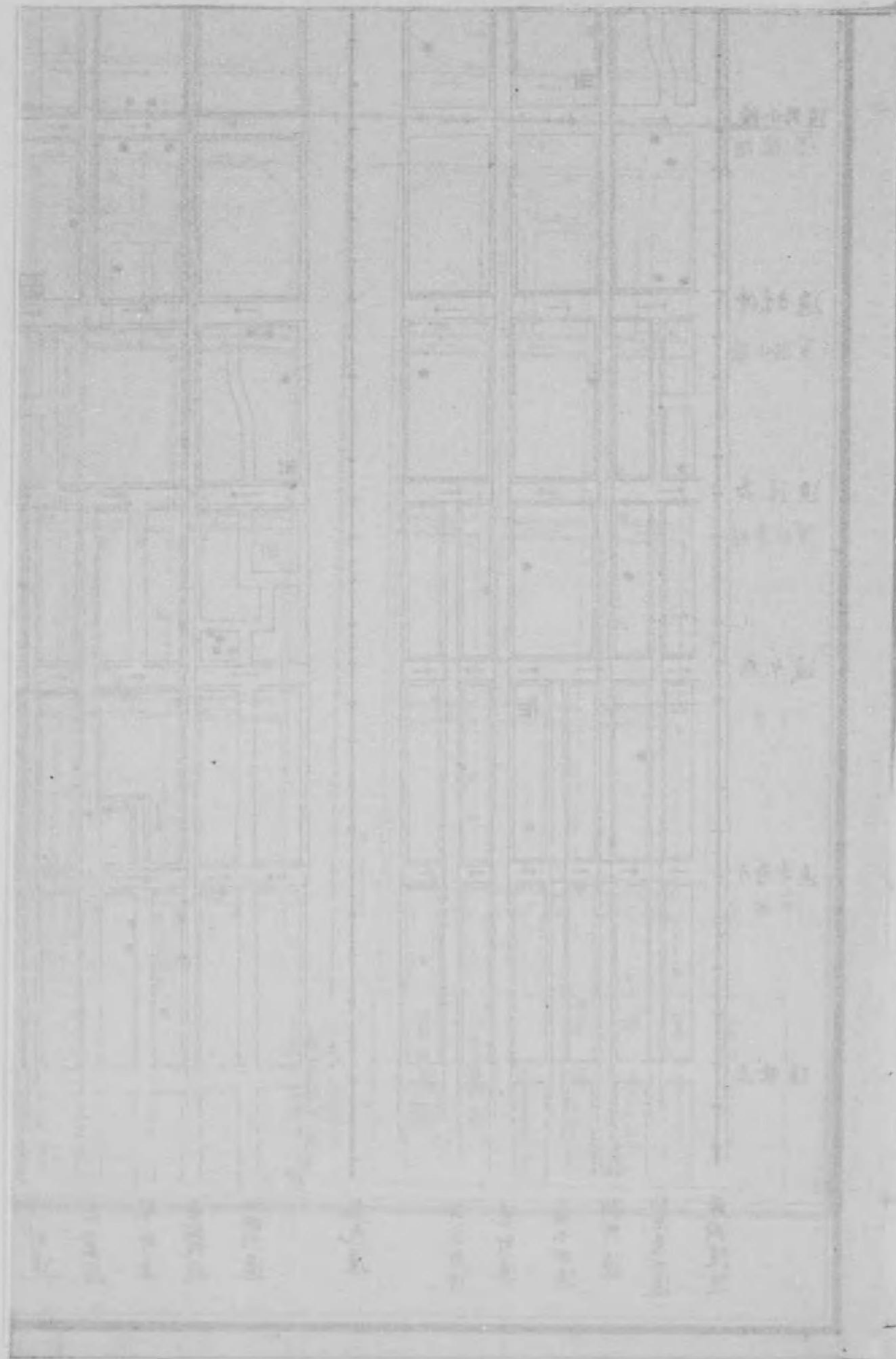
無	青物	材木	僧侶	會社	印刷	旅館	製本	燈	染	同	無	吳服	紙	麵類	大工	菓子	浸落	無	宿屋	三味線商
堺町通藥師上ル	高倉通四條上ル	綾小路通馬場西入	真寺町通六角下ル	寺町通六角下ル	鞍屋町通五條上ル	富小路通四條下ル	松原通寺町東入	佛光寺通鳥丸東入	同	御幸町通四條上ル	堺町通三條下ル	四條通室町西入	佛光寺通馬場東入	佛具屋町通松原上ル	寺町通五條上ル	佛光寺通新町東入	西木屋町通四條上ル東入	三條大橋西詰	西木屋町通二角下ル	

庄	中	田	長	坪	岸	伊	中	治	岡	水	山	上	原	今	磯	平	山	宮		
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
四八	四八	四八	二二	三〇	三三	二二	二二	二八	二二	二二	四三	二二	四三	一九	五八	三三	三五	三七	三二	二七

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水			
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同			
廿七日	廿六日	廿七日	十七日	十八日	六日	十日	十七日	十七日	二十日	十九日	十七日	二十日	十九日	十七日	十七日	十二日	十四日	廿三日	廿四日	廿四日

果實	同	吳服	會社	吳服	仕立	吳服	無	同	吳服	骨董	法衣	三味線	佛具	油	吳服	理髮	吳服	郵便
高倉通四條上ル	鉄屋町通六角上ル	諏訪町通松原下ル	河原町通四條上ル	高倉通三條下ル	河原町通四條上ル	高倉通六角下ル	同	同	高倉通六角下ル	堺町通三條下ル	佛具屋町通松原上ル	綾小路通高倉東入	萬壽寺通高倉西入	諏訪町通松原上ル	錦小路通東洞院東入	寺町通藥師角	綾小路通新町西入	三條通御幸町西入

中	中	永	山	竹	松	藤	前	森	矢	果	千	細	上	加	高	近	岸	遠	江
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三八	二九	二〇	九	五〇	一八	四五	一二	一九	二二	二二	二七	五八	二〇	一三	二五	五九	一二	二二	四二



合計 七十八名

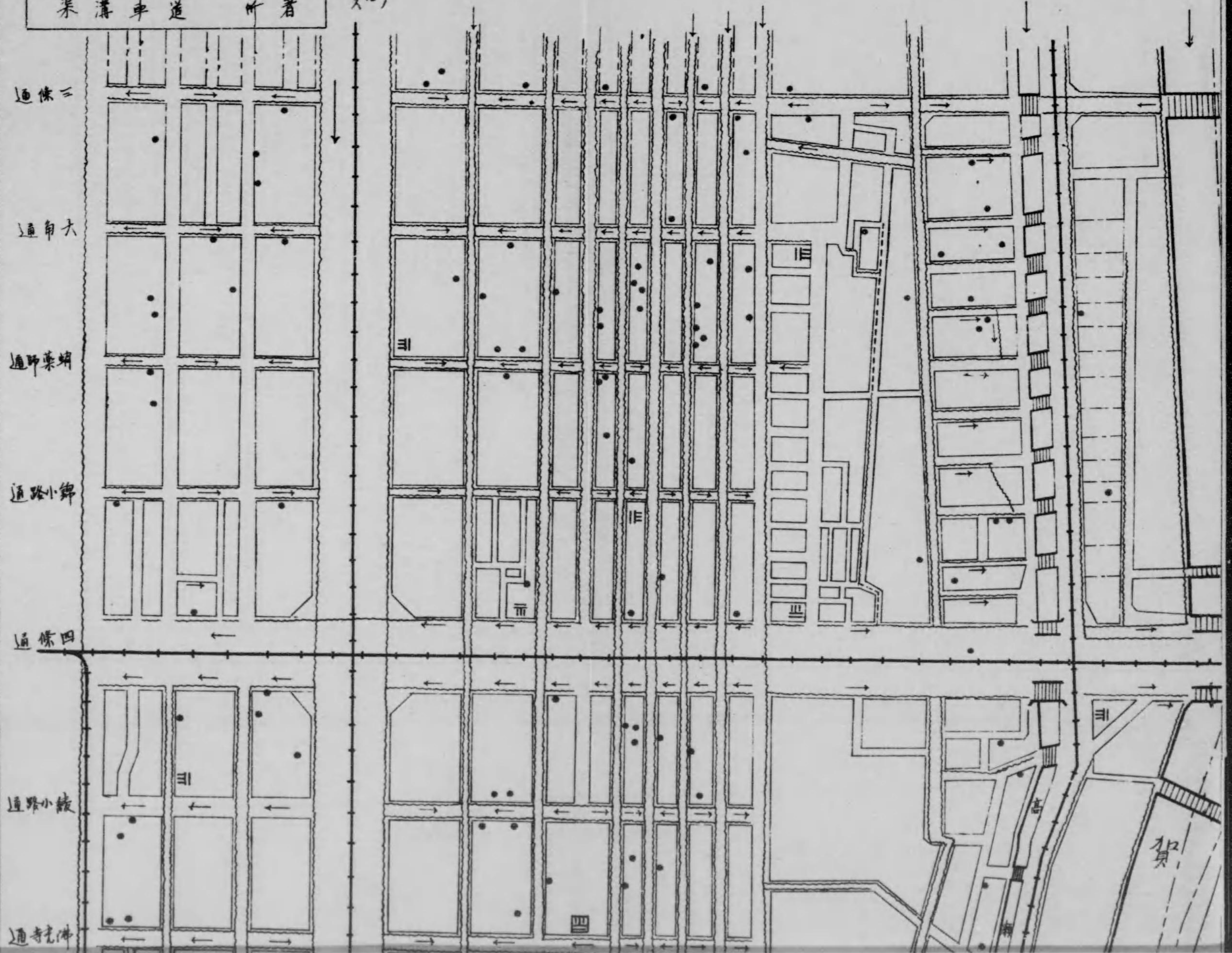
井水	井水	上井水	上井水	上水	上井水
同	同	十二月五日	同	同	同
二十日	九日	廿一日	十二月一日	廿八日	十七日
同	同	同	同	同	同
	廿四日	十二月十二日	同	同	廿六日
			同	十二月八日死	
			廿三日		
同	生魚	吳服	單筒	玩具	吳服通勤
同	錦小路通鉄屋町西入	室町通四條上ル	高辻通烏丸東入	新京極通六角下ル	高辻通室町西入
片〇〇〇〇	片〇〇〇〇	大〇〇〇〇	田〇〇〇〇	中〇〇〇〇	圓〇〇〇〇
三九	六	一七	一八	五二	六

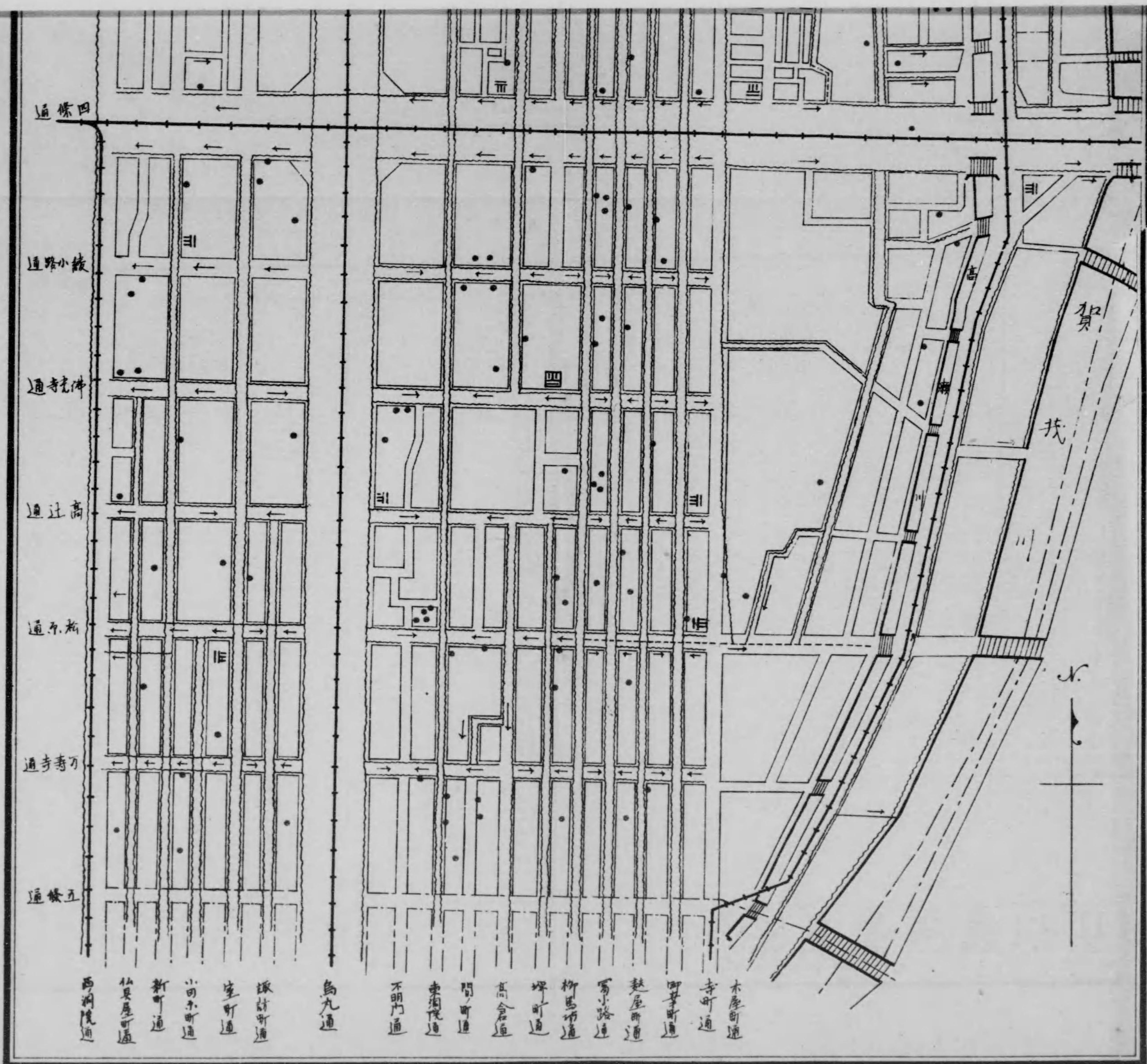
五條警察署管内

例

- ⋯⋯ 立時渠
- ⋯⋯ 下水溝
- 電車道
- 鐵道
- 橋
- ≡ 燈臺派出所
- ▣ 警察署

● 大正十三年中ノ
 手ノ不慮者覺
 主國所ノ示入





通條四

通路小坡

通寺光佛

通迂高

通不新

通寺考刀

通條五

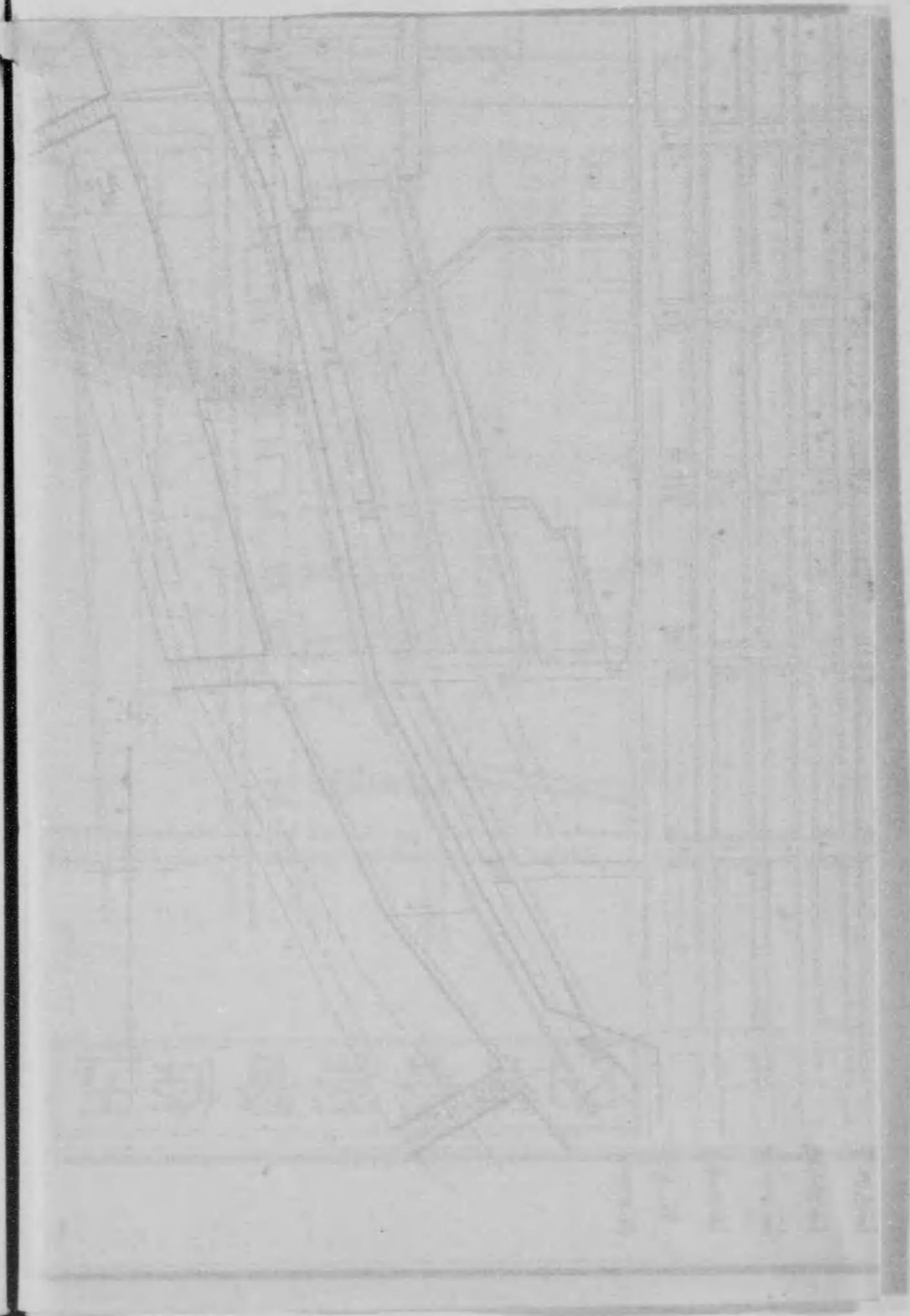
西洞院通
仙吳屋町通
新町通
小田町通
空町通
飯討町通

鳥丸通

不明門通
東洞院通
間町通
高倉通
坪町通
柳馬場通
寫小路通
越屋町通
四草町通
寺町通
木原町通

北街
戎

北



○中立賣署管内

(大正十四年三月三十一日 調査者峰須賀防疫醫)
(京都府知事宛)

復命

管内本症多發ノ主因ニ就テハ水的關係(井水、下水、吸込、洗滌用水等)ノ不良ニ起因スルモノト認ム

理由

本市ノ如クチフス病毒ガ殆ト普遍的ニ浸淫シテ風土病的ニ蔓延流行シツ、アル實際ニ就テハ之レガ主因トシテ本症ガ一名水性傳染病ト稱セラル、ガ如ク水的衛生方面ニ於テ幾多ノ缺點ヲ認ムルノデアアル以下順次之ヲ記述スレバ

第一、地勢

ニ就テ北ハ疏水ヲ以テ下鴨署管内ニ南ハ三條通りヲ以テ五條署管内ニ東ハ鴨川西ハ堀川線ヲ以テ圍繞セラレオル一劃デアツテ

戸數 一万九千七百戸

人口 九万七千五百人

ヲ有シ

南北 二十五丁
東西 十九丁

○、四八平方里ノ面積ヲ有ス

稍々南及西ニ傾斜スルヲ以テ河川溝渠ハ概ネ其レニ從テ流下ス部内御所、官公署、學校等ヲ有シ商家少ク無商住家多シ

以下調査ノ便宜上丸太町線及今出川ノ線ヲ以テ本管區ヲ三分スルトキハ

- 一、丸太町以南 甲地ト假稱(商業地)
 - 二、丸太町今出川間 乙地ト假稱(住居地)
 - 三、今出川以北 丙地 住宅地及工業地(内職者多シ)
- ト見做スコトヲ得ルヲ以テ之レガ假稱ヲ以テ説明ス

第二、河川溝渠

大ナルモノトシテハ鴨川、疏水、堀川ヲ舉グ之レニ次テ丸太町通今出川通ノ兩側溝並ニ下鴨管内ヨリ發スル無名小川及御所内ヲ出デテ府廳ノ東側ヲ流レ西折シテ榎木町通ヲ經テ堀川ニ入ルモノ幹線タリ即チ甲地域ニ於テハ西洞院線暗渠、寺町通東側溝、高瀬川ノ三者ヲ以テ東西下水ヲ收受シ七條署内ニ南流スルモノデ多クハ石材若クハ木材ヲ以テ覆蓋ヲ施シ塵芥汚物ノ投入ヲ防止スルノ設備アルモ掃除不行届キノタメ泥土深ク殊ニ夷川通北側小川町兩側附近ノ下水ハ底面淺クシテ氾濫スル場合ハ井水ニ侵入シ濁ヲ見ルコトアリト云フ

乙地域ニ於テハ南北ノ溝渠ハ烏丸以西ニ於テハ堀川ニ東部ニ於テハ寺町通リヲ南下スル無名小川及鴨川ニ注入ス

次テ稍々大ナル明ケ放シ溝渠トシテハ御所内ニ出デ乾御門ニテ烏丸ノ東側ヲ流レ蛤御門ヨリ西ニ折レ護王神社北側ヲ通過シテ府廳東側ヨリ西シ堀川ニ入ルモノアリ沿道ヨリ(護王神社附近以西)下水ヲ收受シテ排水ノ便ヲナス本土ハ甲地ニ比較スルトキハ學校、官公署等ノ所在地ナルト一方住宅者(無商賣者)多キヲ以テ衛生状態稍々良好ニシテ溝渠ニ塵芥物ヲ搬入スルモノ少キモ西部ニ於テハ不潔ナル個所多ク露路内ニ長屋生活ヲ營ム者殊ニ非衛生的ノ者多キヲ見ル

丙地域ニ於テハ北部下鴨村落地带ニ接スルノト一ツハ屋内職業(錦帯等ノ織物ニ從フ)者多キヲ以テ衛生感念薄弱ニシテ屋内一般ニ不潔ニシテ特ニ溝渠ハ自然ノ破壊ニ放置セシ

土砂ノタメ埋没シタルモノ

覆蓋ハ破壊シテ明ケ放チニサレオルモノ

水路ノ疏通ヲ障碍セラレ惡水氾濫セルモノ

等隨時各所ニ散見スル所ニシテ殊ニ室町通リヨリ烏丸通ニ通ズル横町及妙覺寺妙顯寺周圍ノ溝渠並ニ鞍馬口通リノ兩側下水ノ如キ不潔ヲ極メツ、アルナリ

本地域内ヲ南流スル稍々大ナル下水トシテ無名小川ヲ舉グ之ハ下鴨部内北部田園ヲ通過シ疏水ノ上ヲ經テ室町通リ下リ上御靈仲町ヲ東行シ上御靈前通リヲ經テ南折シテ寺町通リヲ南行シ今出川ニ出テ暗渠ヲ經テ瓦町通リ下リ荒神橋附近ニ於テ鴨川ニ注クモノナリ沿線一帶ノ下水ヲ收受シ其レガ排水ヲ司ルモノニシテ川幅一間水深一尺五寸餘ニシテ水稍々清ク流レ急ナリ衣類野菜類ノ洗滌ニ使用セラル、ヲ見ル

次ニ新町通り今出川上ル電池株式會社ヨリ排泄セラル、下水ハ藥品ノ臭氣ヲ混入放散シ沿道市民ノ嫌忌スル處トナリ時々問題ヲ惹セシコトアルヲ聞ク目下下水ヲ改築シ土管ヲ埋沒シテ堀川ニ排泄ノ途ヲ講シツ、アルヲ見ル

第三、使用水ト發生患者ノ關係

大正十三年度ニ於テ使用水ト發病者トノ關係

使用水別	患者數	百分	比
上井水	一七二	五四	五三、九弱
上井水	五九	一六	一六、九強
井水併用者	九三	二九	二九、一強
井水若ハク上、井、併用者	一四七	四六	四六、一強
計	三一九		

此ノ表ニ見ルガ如ク上水使用者ニ於テ五三、九弱%ノ高率ヲ示シテオル之レヲ他管内ニ於ケル調査シタルモノ(五條署管内發生患者中上水使用者一七、六%西陣署管水四三、二%)ニ比較スルトキハ極メテ高位ヲ示シ殊ニ井水及井水上水併用者ヨリモ高キ%ヲ示シツ、アルコトハ異例ノ實狀ナリ今ヤ之ノ理由ヲ按ズルニ如何ニ上水使用ガ普及完成スルト雖モ之レノミニ依ル水ノ關係ヲ以テ本症ノ撲滅ヲ期シ難キガ如ク本管内上水使用者患者多發シオルノ主因ハ飲料洗滌等ニ依ル直接關係以外野菜魚類等ノ生産物ヲ介シ

又ハ蠅ノ媒介ニ依ル感染其他非衛生ノ一般ノ環境換言セバ土地自體ニ於テ既ニ本症ニ感染サレ易キ素因ノ侵淫セラレオルヲ證スルモノニシテ飲用水問題ニノミ限局シテ論究セラレ當時ヨリモ尙一層深刻ニ病毒ニ汚染セラレオルモノト推斷スルモノナリ

次ニ井水所持者ノ井水ヲ以テ飲用、洗滌等専用シオルコトハ勿論井水、上水併用者ニ於テモ之ハ本管區内ノミナラズ市内一般ヲ通シテノ弊風ナレバ水味水温ノ嗜好ニ適スルノ故ヲ以テ井水使用ニ傾キツ、アルヲ見ル然シテ調査ニ際シ使用水ニ關スル衛生上ノ概念ヲ試問シテ見ルニ多クハ本市ニ腸チフス病ノ多キコト之ハ使用水ニ重大ノ關係ヲ有スルモノト使用水ハ井水使用ニ於テ其危險ノ殊ニ多キコトハ能ク承知セル者多ク爲メニ上水使用ノ旨答フル所ナルモ實際ハ言行一致セズシテ廣汎ナル範圍ニ於テ使用セラレアルヲ見ル

次ニ井水常用者ノ露路内長屋等ニ於ケル使用狀況ヲ見ルニ常ニ酷使セラル、ノ故ヲ以テ溜濁ヲ呈シ清澄ナリシコトヲ見ルハ早朝僅少ノ間ノミナリト云フ即二三例ヲ示セバ

元誓願寺油小路堀川東露路内十二軒長屋生活者ニ於テ一個ノ井戸ヲ使用シ三名ノ患者ヲ出ス

堀川元誓願寺下東側露路内十一軒長屋ノ生活者ニ於テハ一個ノ井水ノ共同使用關係ニ於テ四名ノ患者ヲ發生シ又新町通寺ノ内上ル露次内八軒長屋ニ於テ共同使用ノ井戸ヲ圍ミ四人ノ患者ノ發生シオルヲ見ル是等井水汲ミ上ゲニハ常ニ釣瓶繩ヲ使用(ポンプ使用者ヲ見ズ)スルヲ以テ繩ハ不斷水分ヲ以テ浸潤シ握壓ヲ加フレバ水分ノ滴下スルモノサエアリ之レヲ多數ノ人口ニ依リテ何回トナク使用スルヲ以テ常ニ井水ヲ不潔ナラシメ從テ本症發生ノ媒介ヲナスモノト認ムルナリ

次テ本管内大正十三年度ニ於ケル發生患者ニ就キ使用水區別ニ依ル死亡狀況ヲ調査スルニ左ノ如シ

使用水別ニ因ル死亡關係

(十三年度發生數)

使用水別	發生患者數	死亡數	百分率
上水	一七二	四四	二五、五強
井水	五四	七	一二、九強
井水併用	九三	二七	二九、強
井水若クハ上、井水併用	一四七	三四	二三、八強

全患者對死亡比率

(十三年度)

全患者數	死亡數	百分率
三一九	七八	二四、四強

最近四ケ年間ニ於ケル腸チフス患者發生狀況

年別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
大正十年	一八	一五	一五	一〇	一一	二七	一七	三五	三三	二二	一七	二二	二二三
大正十一年	一八	一七	二二	九	一五	一一	一〇	一四	二四	二九	一九	三三	二二九
大正十二年	一七	一三	一八	一三	二六	二七	二五	二〇	二六	二七	三四	一八	二六四
大正十三年	二九	三四	三〇	三六	三三	二五	二九	二七	二四	二六	二七	一九	三一九
計	八二	六九	七四	六八	七五	九〇	八二	九六	一〇七	一〇四	九七	八二	一、〇二五

以上ノ表ニ依リテ見ル如ク四ケ年ヲ通シ發生數ニ從ヒ月位ヲ定ムルトキハ
九、十、十一、八、六、十二、一、七、五、三、二、四月
ノ順位ニシテ暑夏モ終リ將ニ秋色ニ入ラントスル期ヨリ多發シツ、アルヲ見ル

第四、洗滌關係

本管區ハ北邊田園地帯タル下鴨、西陣部内ニ接續スルモ畑地少ク僅ニ鴨川ノ西側出雲路橋以南ニ於テ野菜類ノ栽培セラル、チ見ルノ外他ニ之レヲ認メズ從テ洗滌場ノ設置セラレアルモノナシ唯ダ鴨川増水時ニ於テ他管内ヨリ來リテ野菜類ヲ洗フ者アルモ甚ダ僅少ナリ
只タ前記下鴨ヨリ來リ來ル無名小川ノ兩岸流域ニ於テ衣類野菜類ヲ洗滌シツ、アルヲ認ムル者多シ
サレバ本管内使用ノ野菜類ハ他管内ヨリ洗滌セラレタルモノヲ持込ムモノ多ク特ニ屋蓋ヲ有スル洗滌等ノ設備ナシ

野菜販賣場トシテ大ナルモノハ

公設 妙覺寺境内

公認 一條通堀川東

ノ二個ヲ有ス共ニ下鴨、西陣、九條、吉祥院方面ヨリ搬入セラル

第五、吸込

甲地ニ於テハ吸込ノ存在ヲ見ス乙地ニ於テ御所西、中立賣以北ニ於テノ古キ家ニ存在スルヲ見ル殊ニ丙

地域ニ於テ一個乃至二個ノ吸込装置ヲ有スルモノ多シ側壁ハ粗造ナル石垣ヲ以テ構築セララル、モアリ又ハ單ニ掘リ放シノモノモアリ深サ六尺乃至三尺位直徑五尺乃至三尺ノ圓形ノ穴ニシテ多クハ流シ元附近ニ穿堀セラレ其上ヲ木材又ハ石板ヲ以テ覆ヒアルモ泥土深ク夏季蠅ノ發生著シト云フ之レ等下水路ノ配置不完全ナルヲ以テ本設備ニヨリ悪水自然ノ吸收ヲ計リオルモノナリ

第六、塵芥除出場

管内ニ之レヲ有セズ市掃除夫ニヨリテ下鴨部内又ハ葛野郡山ノ内村ニ搬送セララル、如キモ掃除夫ノ巡回數少キヲ以テ丙地一帶ノ人家ニ於テハ疏水、堀川、無名小川ニ投棄スル者アルヲ見ル之等ハタメニ溝渠ノ疏通ヲ不良ナラシメ氾濫シ井水ヲ溷濁セシムルノ因ヲナスモノニシテ特ニ上立賣附近疏水ニ投入スル者多キヲ認ム

第七、便所ノ狀況

一般民家ニ於ケル便所狀況ヲ見ルニ之ハ各管内共通ノ缺點ナルモ便所、流下、井戸ト極メテ接近シタル位置ニ設置セラレ汲取人意ノ如ク來ラザルヲ以テ屎尿ニ苦メラレツ、アル狀況ニシテ爲メニ不潔ナルモノ多ク殊ニ丙地域ニ於テハ一層甚シク長屋共同便所ニ於テハ尿水ノ附近ニ浸潤セルモノヲ見ル
公設便所トシテ左記二十三個所ニ設置セラレ概ネ間口二間奥行一間一個若クハ二個ノ尿池及一個ノ糞壺ヲ有シ京極方面ニ見ル如キ屎尿ノ溢流セル不潔ハ見ズト雖モ掃除(一日一回市掃除夫ニヨリテ清掃セラ

ル、筈ナルモ)不行届ノ爲メ不潔ニシテ加フルニ狹隘ナルヲ以テ遂ニ路傍ニ放尿セララル、ヲ見ル其レガ位置ハ

- 一、寺町丸太町上ル
- 二、姉小路寺町東入
- 三、富小路二條下ル
- 四、御池通室町西入
- 五、車屋町通二條上ル
- 六、出町通榭形上ル
- 七、押小路通堀川東入
- 八、寺町今出川下ル
- 九、西洞院通三條上ル
- 十、釜座通榭木町下ル
- 十一、柳馬場通竹屋町下ル
- 十二、小川通榭木町上ル
- 十三、荒神口通河原町東入
- 十四、小川通竹屋町上ル
- 十五、上御靈前通新町西入
- 十六、釜座通夷川西入
- 十九、兩替町通竹屋町下ル
- 十八、西洞院通中立賣上ル
- 十九、小川通上立賣上ル
- 二十、烏丸通上立賣上ル
- 二十一、木屋町通二條下ル
- 二十二、榭木町通衣棚西入
- 二十三、土手町通夷川上ル

第八、診斷決定ノ遲速ト死亡率トノ關係(參考迄)

大正十三年度本管内發生患者ニ對スル發病ヨリ診斷決定ニ至ル期間ノ長短ト死亡率トノ關係左ノ如シ

診斷決定ニ至ル迄ノ期間ノ長短ト死亡トノ關係

期 間	發 生 患 者 數	死 亡 數	百 分 率
五日以內	三〇	一	三、三強
八日以內	八九	二六	二九、二強
十日以內	五〇	七	一四、
十一日以上	一五〇	四四	二九、三強
計	三一九	七八	二四、四強

第九、結 論

- 一、上水使用ノ獎勵
- 二、井水消毒、覆蓋並ニポンプ裝置
- 三、吸込埋沒
- 四、保菌者檢索
- 五、下水浚渫(自治のニ戸前溝渠ノ浚渫)
- 六、塵芥ノ搬出ヲ速カナラシメ溝渠投入ノ取締
- 七、尿尿問題ノ解決

大正十三年度患者表 ○印家族傳染ヲ疑フベキモノ

使用水別	發生日	診斷月日	發生病期	轉歸	職 業	患 者 住 所	氏 名	年 齡
井水	一月一日	一月十日	十日	全治	通勤	今出川通寺町上ル	森 〇	三八
井水	一月三日	同	七日	同	無	同	森 〇	六六
井水	一月九日	同	十四日	同	法衣履人	新町通二條上ル	加 〇	一八
井水	一月十四日	同	十五日	同	金 物	夷川通堺町東入	向 〇	二五
井水	一月十八日	同	十八日	死亡	圖案業	室町通上立賣上ル	伊 〇	三二
井水	一月二十日	同	廿三日	死亡	吳 服	間ノ町二條上ル	正 〇	一五
井水	一月廿四日	同	廿七日	全治	無	西洞院中長者町上ル	湯 〇	一九
井水	一月廿七日	同	十五日	全治	青 物	室町通武者小路下ル	西 〇	二二
井水	一月廿八日	同	十五日	全治	無	高倉通二條上ル	山 〇	二〇
井水	一月卅一日	同	十五日	全治	大工職	小川通上立賣下ル	北 〇	四五
井水	二月一日	同	十一日	同	官 吏	小川通上立賣下ル	板 〇	一七
井水	二月一日	同	十一日	同	無	姉小路通烏丸東入	安 〇	四七
井水	二月一日	同	十一日	同	無	小川通上立賣下ル	大 〇	二三
井水	二月一日	同	十一日	同	無	東堀川中立賣上ル	千 〇	三八
井水	二月一日	同	十一日	同	醫師雇人	御幸町通三條上ル	小 〇	一九
井水	二月一日	同	十一日	同	車製造業	油小路姉小路上ル	小 〇	一九

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿八日	二十日	十九日	九日	十三日	九日	十日	二日	三日			六月二日	廿一日	廿八日	二十日	廿七日	廿五日	二十日		
七月三日	廿七日		廿四日	廿五日	十八日	十七日		十三日		八日	六日		四日	三日	六月二日	廿一日	廿九日		
六日	八日	六日	廿一日	十三日	十日	八日	十二日	十一日	同日	七日	五日	七日	同日	同日	十四日	同日	七日	十日	十日
死亡	同	同	同	同	同	同	全治	同	同	死亡	同	同	全治	同	全治	死亡	同	同	同
表具	通勤	無	銀行員	織職	同	通勤	紋書	通勤	奘服	通勤	無	通勤	齒科	商行	張物	友染	悉皆	無	染物
夷川通赤屋町西入	夷川通室町西入	油小路中立賣下ル	室町通二條上ル	元誓寺小川東入	高倉通押小路下ル	兩替町通御池下ル	今出川通小川東入下ル	今出川寺町東入上ル	西洞院丸太町下ル	出町通栴形西入	宮小路竹屋町下ル	油小路下立賣下ル	御幸町二條上ル	富小路通夷川下ル	上御靈前烏丸東入	姉小路西洞院西入	車屋町通押小路上ル	梨木通廣小路上ル	室町新町ノ間寺ノ内上
中	中	原	谷	吉	八	北	田	上	三	坂	井	本	星	上	樓	沖	後	松	坂
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一五	三三	二三	三八	二六	二二	一五	二三	二二	六一	三八	七	三	一九	一八	二六	四二	二三	二三	九

井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
十七日	廿四日	十四日	十五日	四日	一日	五月六日	廿六日	廿三日			十六日	十三日	十四日	九日	十一日	四月八日	廿八日	廿四日	廿五日	廿一日
同	同	同	同	同	同	五月五日	五月六日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日	五月五日
十四日	七日	十七日	十一日	十六日	十二日	六日	十日	八日	十四日	七日	十四日	七日	十日	八日	十三日	七日	十日	八日	十三日	九日
同	同	全治	死亡	全治	死亡	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
無	悉皆	織職	織物	無	荒	醫油	織職	吳服	折箱	魚	青	類	悉皆	同	無	通勤	無	結	洗	濯
小川通丸太町上ル	油小路通中立賣下ル	今出川通小川東入下ル	寺ノ内通新町東入	竹屋町通東洞院東入	新町通寺之内上ル東入	二條通富小路西入	上御靈前室町西入	夷川通堺町東入	間ノ町通姉小路上ル	室町通下立賣上ル	寺町通三條上ル	小川通今出川東入	車屋町通押小路上ル	同丸太町上ル	室町通出水下ル	御幸町通御池上ル	相國寺北門前上ノ町	小川通元誓願寺上ル	釜座通丸太町角	
清	原	植	石	木	村	坂	松	鳥	今	竹	平	三	後	山	服	石	北	竹	島	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
八	二二	二二	二九	四一	六九	二九	三〇	三二	三五	四七	五七	一一	一八	四八	二四	一四	二四	一四	五九	

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
二十日	十三日	八日	十日	十二日	十九日	四日	七日	八日	五日	三日	一日	六日	十九日	十五日	六日	十一日	二日		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿七日	廿三日		二十日		十九日	十四日		六日	九日	十日	十一日	七日	廿六日	廿五日	十九日	十七日	十四日		
八日	十一日	十三日	十一日	八日	十一日	十六日	八日	六日	九日	十日	十一日	四日	八日	十一日	十四日	八日	十三日	九日	
死亡	全治	死亡	同	全治	死亡	同	同	同	同	全治	死亡	全治	同	同	同	全治	死亡	同	同
消防夫	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職	菓子職
上御靈前新町東入	下立通衣棚角	小川通上立賣下ル	竹屋町通高倉西入	油小路元誓願寺下ル	寺町通今出川下ル	室町新町間寺ノ内上ル	紫野宮本町	同	榎木町通烏丸西入	油小路元誓願寺下ル	鉄屋町通姉小路上ル	衣棚通御池下ル	寺町通廣小路上ル	下長者町堀川東入	西洞院下立賣上ル	室町通上立賣上ル	相國寺西門前町	東洞院通御池下ル	寺町通荒神口上ル
松	千	八	横	西	池	中	竹	中	中	清	杉	杉	西	小	秋	本	廣	川	吉
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
三〇	二七	一六	六	三五	三三	二〇	一一	一八	六〇	二三	三〇	一九	一五	二二	三一	三九	一七	三三	二

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
六月	四日	十五日		三十日	廿八日	廿九日	廿七日	廿三日	廿五日	廿三日	十五日	十九日	十六日	十七日	十六日	十三日	十四日		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
十二日	十一日	十日	六日	五日				十月四日		三十日	廿七日	廿六日	廿七日	廿二日	廿三日	廿二日	廿一日	十六日	十日
六日	八日	六日	同日	七日	八日	六日	八日	十二日	六日	八日	十三日	八日	十二日	六日	八日	十日	八日	十一日	五日
同	全治	同	同	死亡	全治	死亡	無	同	死亡	全治	死亡	全治	死亡	全治	死亡	同	同	同	同
洋服	通勤	無	無	仕出	通勤	無	無	太物	同	計	通勤	通勤	通勤	通勤	通勤	通勤	通勤	通勤	通勤
寺町通御池下ル	東洞院通姉小路上ル	今出川烏丸西入	同	押小路御幸町東入	夷川通寺町東入	木屋町二條下ル	烏丸通寺ノ内上ル	御池御幸町東入	同	御幸町二條下ル	室町通下立賣上ル	衣棚通丸太町下ル	新町通丸太町下ル	寺町今出川上ル東入	新町下長者町下ル	油小路上立賣下ル	鞍馬口寺町西入	東三本木丸太町上ル	小山堀池町
北	岩	藤	大	大	種	上	河	能	竹	竹	西	中	坂	森	宮	小	石	小	紙
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二〇	四一	一九	一四	二四	一七	三五	三三	一五	一五	一八	二一	一八	二一	一七	一五	一六	三一	一八	二五

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿六日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日	廿一日
十六日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日	十四日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
染物生	學治	無治	時計	織物	計物	全治	無治	銀行員	雜貨	學生	無	同	同	同	同	同	同	同	同
御池通西洞院西入	中直賣通鳥丸西入	東堀川丸太町上ル	同 今出川下ル	寺町通姉小路下上ル	西洞院中長者町上ル	間ノ町丸太町上ル	寺町通夷川上ル	室町通上立賣下ル	室町通下立賣下ル	今出川通寺町西入	新町通一條西入	室町通御池上ル	東洞院二條上ル	出水通鳥丸西入	間ノ町二條上ル	上御靈前仲町	室町通中直賣下ル	寺町今出川上ル	寺町通姉小路下ル
杉	早	内	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡	岡
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
二一	二三	三一	三一	四一	四三	四三	四三	二〇	四二	四二	二〇	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二	四二

上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日	廿三日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日	廿七日
五日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日	六日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
公吏	醫油	湯熨斗	無	通勤	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
榎木町通鳥丸西入	鞍馬口通寺町西入	鉄屋町姉小路下ル	衣棚竹屋町下ル	小川通今出川上ル西入	西洞院二條下ル	新鳥丸竹屋町上ル	新町下長者町下ル	車屋町丸太町上ル	西洞院夷川西入	室町通下立賣上ル	今出川通鳥丸西入	新町通二條下ル	東堀川二條上ル	新鳥丸通竹屋町上ル	新町通中直賣下ル	小山堀池町	堺町通二條下ル	廣小路寺町東入	堺町通御池下ル
中	谷	瀧	山	大	八	辻	中	足	小	旭	渡	梅	藤	三	大	濱	河	奥	宮
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一七	二一	三四	一一	三六	一二	四三	二四	三三	四三	五一	三一	二〇	三七	二七	四五	二四	三五	六四	三九

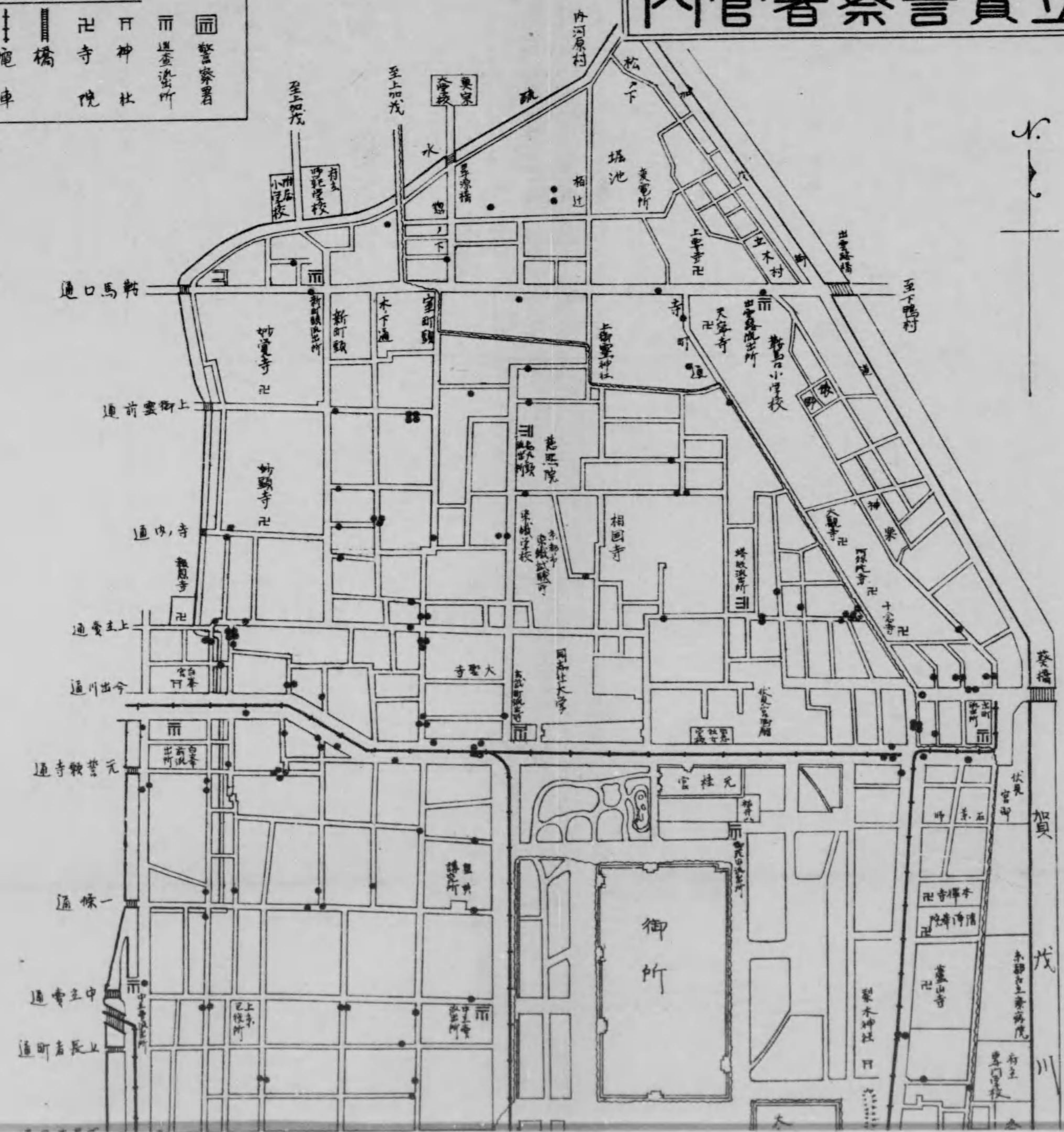
○上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	
十二月二十日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	十一月十七日	
一月十七日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	一月廿五日	
廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	廿五日	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
會社員	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	
烏丸通二條上ル	寺町通小路上ル	寺町通小路上ル	御幸町二條下ル	同 押小路上ル	今出川通小川東入上ル	河原町三條上ル	御池通駄屋町東入	堺町二條上ル	烏丸通丸太町下ル	河原町通小路上ル	御池通新町西入	寺町通御池下ル	御幸町丸太町下ル	出町櫛形上ル	出水通烏丸西入	丸太町河原町西入	丸太町通河原町東入	丸太町通室町東入	同	同	
秋	熊	熊	三	山	佐	大	川	杉	市	深	坂	田	庄	中	江	國	國	松	松	松	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六

○上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	上井水	
三月廿一日	四月十三日	五月十七日	六月十二日	七月五日	七月十五日	七月廿一日	八月十七日	九月廿三日	九月十六日	十月廿九日	十月十八日	十一月廿九日	十一月十七日	十二月二十日	十二月十七日	十二月十七日	十二月十七日	十二月十七日	十二月十七日	十二月十七日	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
十六日	廿二日	廿九日	廿九日	三月廿二日	三月廿七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	三月十七日	
十七日	十三日	九日	九日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	七日	
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
無	食	竹	醫	無	看	雜	漆	看	看	看	看	看	看	看	看	看	看	看	看	看	
同	堂	皮	師	婦	婦	貨	器	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	婦	
同	一條通新町西入	寺町通御池下ル	出町櫛形上ル	相國寺南門前町	間ノ町丸太町下ル	御幸町丸太町下ル	櫛形通出町西入	富小路通御池上ル	室町中長者町上ル	今出川通烏丸西入	室町通上立賣下ル	寺町今出川西入	櫛形通寺町東入上ル	一條通烏丸西入	朝日通室町西入	上立賣室町西入	寺町通上御靈前下ル	仲町丸太町下ル	塔之段下町	同	
松	坂	西	馬	千	長	井	白	藤	長	奥	百	和	羽	野	松	中	井	石	船	船	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七

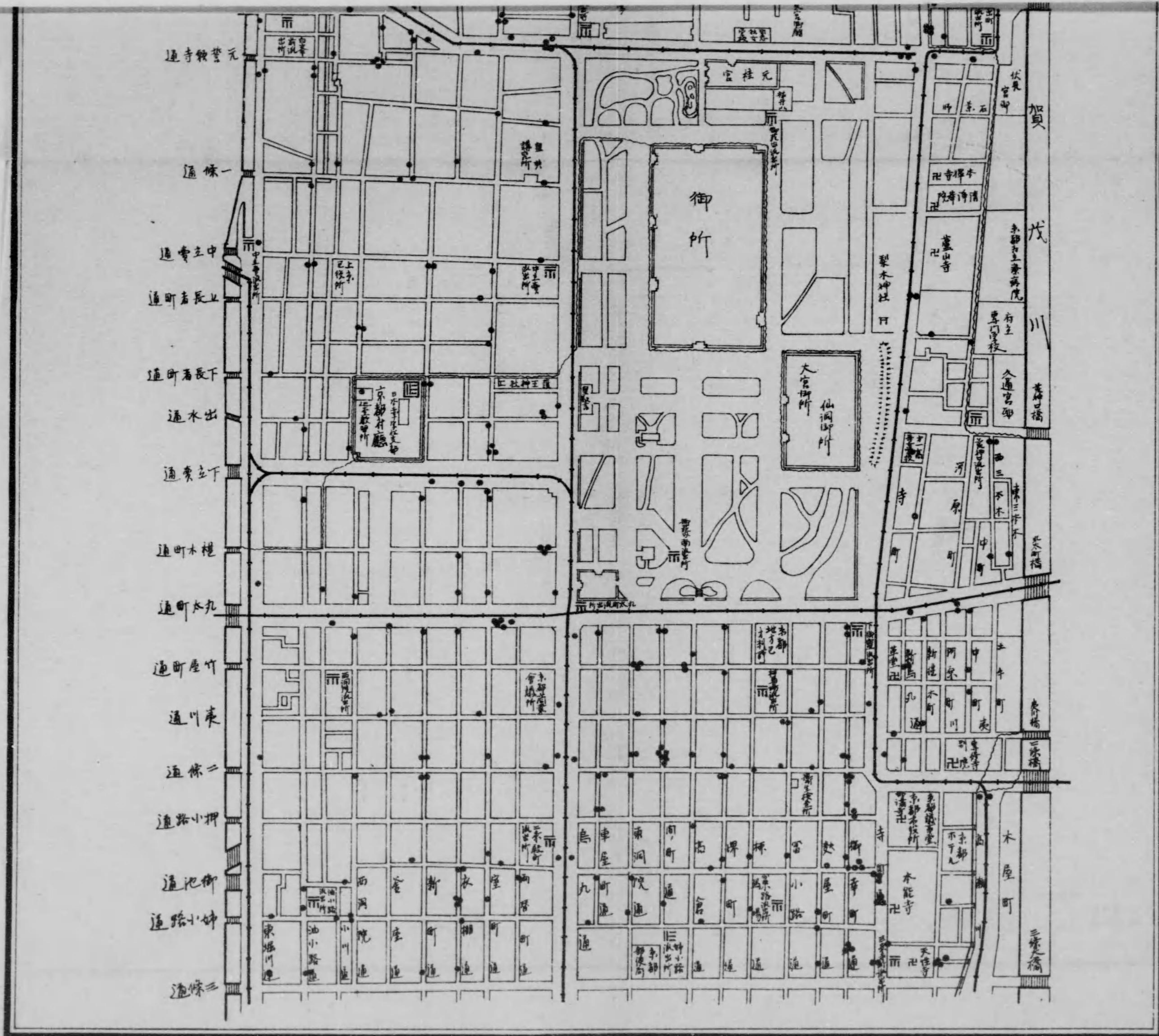
中立賣警察署管内

凡例

- 警察署
- 派出所
- 神社
- 寺院
- 橋
- 電車
- 下水溝
- 47人及
警察署



井	上	上	上	上	井
水	水	水	水	水	水
同	同	九月三十日	同六月十一日	五月廿八日	三月十七日



○井	○井	上	上	上	上	井
水	水	水	水	水	水	水
同	同	九月三十日	同十一月十一日	同六月一日	同五月廿八日	三月十七日
同	同	十月四日	同九月三十日	同十月十七日	同六月四日	三月廿七日
同	同	五日	同十一日	同七日	同十六日	十一月十一日
同	同	全	同死	同同	同同	同同
無	無	電	看	木	行	無
		氣	護	挽	商	人
同	同	御池御幸町東入	二條鉄屋町西入	堺町二條下ル	出町辨形四入上ル	新町通二條上ル
能	能	馬	久	谷	淺	山
○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○
九	七	二	二	一	四	七

○川端署管内

(大正十四年三月三十一日 調査者幸野防疫醫
京都府知事宛)

復 命

川端部内一般衛生状態

當部内ハ市中央ノ東方ニ位シ西ハ鴨川東ハ東山ノ山岳ヲ含ミ北ハ出町通り南ハ三條通りニ境シ東北ノ地帯高ク西南ニ向ヒ稍ヤ傾斜的ニ低ク部内ハ學校及丘陵ノ地帯大部分ヲ爲シ近時東山ノ山麓田畑ニ續々住家新築セラレ、モ道路下水不完全ニシテ家屋ノ内外濕潤シ汚水停滯スル等一般不潔ノ所多ク岡崎吉田町方面偶々知識階級ノ住宅アリテ外面立派ニ装フモ内部ハ反對ニシテ物品汚物ト共ニ散亂シ一般存外不潔ニシテ衛生的思想ニ乏シキ者ノ如ク爲ニ往々相當ノ階級家庭ヨリ續々患者發生セシ例少ナカラス部内ノ西部下柳町及仁王門通り附近ハ人家密接シ生活ノ程度低キト共ニ家屋内外ノ掃除不行届ニシテ土地不潔ニ陥リ塵埃堆積スルヲ目撃ス

部内溝渠ハ疏水、白川、福ノ川、太田川、月名瀬川ノ五流ヨリ成ル小溝ニシテ疏水ヲ除ク他ハ相當ノ溝底深キモ川巾狭ク又タ人家内暗渠ニテ貫通スルモノアリテ支流ノ小溝ニ至ツテハ大雨ニ際シ稍ヤモスレハ汎濫シ人家道路ヲ侵ス場所アリテ何レモ縦横ニ週流シ終ニ鴨川ニ放流セラレ

飲料水ハ専ラ上水、井水、上井併用ニシテ一少部谷水ヲ使用ス別表ノ如ク近來稍ヤ上水使用者ノ多キニ

至ルモ上水使用家ノ半數以上井水ヲ使用シ上井併用家屋ハ専ラ井水ヲ使用スル習慣ニシテ新築家屋ハ大部分上水使用シ舊家屋ハ専ラ井水ヲ使用ス井戸ノ構造ハ殆ト同一ニシテ井戸側及ヒ流シ場破損ノ場所多ク水路不完全汚水停滯等目撃ス

便所ハ總テ汲取便所ニシテ便所周圍一般不潔ノ場所多ク裏長屋ハ大抵共用ニシテ殊ニ便所附近屎尿ニ汚サレ手洗鉢ノ如キ形式的ニシテ濁水或ハ濁水シ不衛生ナルヲ認ム

野菜洗場ハ部内ニ二ヶ所アリテ一ハ鴨川丸太町橋東詰ノ南鴨川東岸下ノ礫ニ在リテ約三尺圓形ノ清澄ナル自然ノ清水湧出シ夫レヨリ南へ二尺巾五間長ノ水道ヲ作り洗場ト爲シ露天ニシテ汚水鴨川ニ放流セシム湧出場所ノ水質ハ清潔ナルヲ認ムルモ洗ヒ場ノ不完全ナルヲ以テ不適當ト認ム一ハ鹿ケ谷町冷泉通リニ添フ疏水ノ支流ニアリテ約二間餘ノ洗場ニシテ露天濁水是又不適當ト認ム

牧場ハ出町橋東下柳町ニ東西二ヶ所在リテ何レモ數十頭ヲ飼ヒ場所狹隘塵埃堆積不潔ニシテ蠅ノ製造所トナリ殊ニ附近ノ人家ニ密接スル等傳染病ノ媒介トナルヘキ者ト認ム

部 内 工 場

- 鐘紡分工場
- 織物會社
- 日清紡績會社
- 野村燃系工場
- 小澤燃系工場

部 内 學 校

大 學	佛 教 專 門 學	第 三 高 等 學 校	美 術 學 校
京 都 中 學	京 都 豫 備 中 學	關 西 豫 備 中 學	平 安 豫 備 女 學
京 都 中 學	藥 學 專 門 學	東 山 中 學	精 華 女 學
		武 道 專 門 學	

工場學校ニハ大部分寄宿舎ヲ有シ飲料水ハ上水ヲ使用シ便所ハ汲取ニシテ時々消毒スト云フモ其ノ勵行如何ニ至テハ大ニ疑ハシム炊事場ハ防蠅ノ設備不完全ノ點免カレサルモ大體整頓ス唯タ搬入ノ食品撰擇ニ當テ得ルヤ野菜ノ洗滌十分ナルヤ又疑ハシムル所ニシテ昨年織物會社及ヒ日清紡績會社ニテフス患者ヲ出シ幸ヒニ蔓延セザリシモ常ニ病毒浸入ヲ懸念スル所ニシテ個人防疫ノ必要ト搬入食品ノ注意忽ニス可カラサル者ト信ス

大學病院下水汚物ノ處置

病院ハ萬里小路ヲ中間ニ東西ニ區劃シ何レモ溝渠ハ東北ヨリ西南ニ向ヒ盡ク暗渠ニシテ縱横ニ貫通シ凡ソ一尺五寸角ノ汚物沈澱場所(掃除ニ便ナラシム)ヲ八百四十ヶ所ヲ設ケ常ニ鐵板ヲ以テ掩盖シ各溝汚水西南隅ニ集注セシメ西南隅ニハ二間ニ四間ノ沈澱溝ヲ地下ニ設置シ次テ院外ノ地下鐵管ヲ經テ鴨川ニ放流セシム(沈澱溝ハ一週一回石灰消毒スト云フ)沈澱溝ハ絶エス徐々ニ流水セルヲ以テ一週一回ノ消毒ニテハ徹底セサル者ト想像セラル



院內ノ屎尿ハ汲取ニシテ一ヶ年二千七百圓ニテ請負ハシムルモ約束通りニ履行セ

ス停滯勝ニシテ常ニ汎濫セントシテ不潔ナリ
 院内汚物ハ院内ノ東北隔離室ノ西ニ設置シアル焼却所へ搬出シ終日焼却ニ從事スル者ニシテ焼却及汚物
 塵埃ノ堆積シアルヲ目撃セリ精査スルニ汚物中綿花ノ一部著シク血液ニ汚染セサルモノ及ヒ患者ニ使用
 セル布片ノ一部若シクハガーゼ等焼却ノ爲メ該所へ搬出セル中ヨリ焼却人夫等一々撰出シ院外へ搬出ス
 ルコトアルヤノ風評アリ

別表中大學病院發生チフス患者トアルハ他部内ノ者ニシテ發病後入院シ病院ニテ診斷決定セシ者ナ云ヒ
 單ニ院内發生ノ者ハ部内患者ニ屬シ既ニ昨年十一名ノ看護婦四名ノ精神病者ニ發生シ何レモ系統正シク
 接觸傳染ナルコト明瞭ナリ、川越病院内十一名患者發生セシハ最初大學精神科ニ四名發生シ同室者七名
 隔離的川越へ監置換ヘナシ其ノ内ヨリ二名發生シ次テ院内患者ニ傳染セシ者ナリ

川端署部内最近三ケ年ニ於ケル家屋數戸數人口チフス患者數

年次	家屋數	戸數	人口	患者數	死亡數
大正十一年	一〇、四六九	一一、四五九	五一、九一一	一七三	三五
大正十二年	八、八七四	九、五四六	四四、二二〇	二一〇	四〇
大正十三年	九、四〇一	一〇、〇三三	四六、七一一	二〇〇	三三

備考 (十二年減數ヲ示スハ十二年四月ヨリ白川及田中ノ大部分下鴨署へ編入セシニ因ル)

川端署部内最近三ケ年ニ於ケル總人口ニ對スル總死亡數

年次	戸數	人口	總死亡數	人口千ニ對スル死亡數
大正十一年	一一、四五九	五一、九一一	八三三	一五・八五
大正十二年	九、五四六	四四、二二〇	八六〇	一九・四五
大正十三年	一〇、〇三三	四六、七一一	七二三	一五・二六

川端部内最近三ケ年間ニ於ケル人口ニ對スルチフス患者數

年次	人口	患者數	人口千ニ對スル患者數
大正十一年	五一、九一一	一七二	三・三二
大正十二年	四四、二二〇	二一〇	四・七五
大正十三年	四六、七一一	二〇〇	四・二八

川端部内最近三ケ年間ニ於ケル人口ニ對スルチフス患者ノ死亡數

年次	人口	死亡數	人口千ニ對スル死亡數
大正十一年	五一、九一一	三五	〇・六七
大正十二年	四四、二二〇	四〇	〇・九〇
大正十三年	四六、七一一	三二	〇・六九

川端部内最近三ケ年ニ於ケルチフス患者ニ對スル死亡數

一八四

年次	患者數	死亡數	患者百ニ對スル死亡數
大正十一年	一七二	三五	二〇・三五
大正十二年	二一〇	四〇	一九・〇五
大正十三年	二〇〇	三二	一六・〇〇

川端部内ノ大學病院内發生ノチフス患者及死亡數

年次	患者數	死亡數	患者百ニ對スル死亡數
大正十一年	一一〇	二〇	一六・六七
大正十二年	一三二	二二	一六・六七
大正十三年	一六一	一九	一八・八〇

川端部内最近三ケ年ニ於ケルチフス患者使用セル飲料水

年次	上水	井水	上水井併用	其ノ他(谷川)
大正十一年	六一	九二	一八	一
大正十二年	八二	九七	二八	三
大正十三年	一〇四	六七	二九	一

大正十一年中部内ノ腸チフス患者ノ使用セシ飲料水別

飲料水別	患者數	患者總數ニ對スル百分比
上水	六一	三五・四六
井水	九二	五三・四九
併用	一八	一〇・四六
其他	一	五九
計	一七二	一〇〇・〇〇

大正十二年中部内ノ腸チフス患者ノ使用セシ飲料水別

飲料水別	患者數	患者總數ニ對スル百分比
上水	八二	三九・〇五
井水	九七	四六・一九
併用	二八	一三・三三
其他	三	一・四三
計	二一〇	一〇〇・〇〇

大正十三年中部内ノ腸チフス患者ノ使用セシ飲料水別

一八五

飲料水別	患者數	患者總數ニ對スル百分比
井上	一〇四	五二・〇〇
井上	六七	三三・五〇
計	二〇〇	一四・五〇
井上	二九	一〇〇・〇〇
井上	二〇〇	一〇〇・〇〇

大正十三年部内使用水ノ家屋數別及チフス患者數別

使用水別	使用家屋數	患者數	使用家屋數千ニ對スルチフス患者數
井上	五、二二八	一〇四	一九・八九
井上	二、五九六	六七	二五・八一
計	一、五四一	二九	一八・八二
井上	三六		
其他			

腸チフス患者最近三ケ年ノ職業別 (大正九年内閣訓令第一號) 職業別分類表ニ依ル

職業	年別	大正十一年	大正十二年	大正十三年
農業畜産蠶業林業	四			一

鑛業採鑛冶金業	三	三	二	一
土石採取業	三	三	二	一
機械器具製造業	四	二	九	二
織物業	七	一	五	二
皮革骨角羽毛品製造業	一	四	一	一
木竹類ニ關スル製造業	四	七	四	一
飲食料嗜好品製造業	一	二	七	一
被服身廻リ品製造業	二	七	二	一
土木建築業	二	一	一	一
製版印刷製本業	三	一	二	一
瓦斯電氣及天然力利用ニ關スル業	二	三	一	一
商業物品販賣業	二	一	一	一
媒介物周旋業	一	八	一	一
金融保險業	一	一	一	一
物品貸業預リ	一	六	一	一
旅宿飲食店浴場	二	一	一	一
通信業	二	六	一	一
運輸業	二	三	一	一
官吏公吏雇備	五	四	七	一

宗教ニ關スル業	一	一	一	一
教育ニ關スル業	七	二	三	二
醫務ニ關スル業	九	二	三	二
法務ニ關スル業	二	三	三	一
記者著述	一	一	一	一
藝術	三	一	一	一
其他ノ自由業者	八	二	七	二
其他ノ業者	八	二	七	二
家事ノ使用者	四	一	二	一
無職業者	五	三	二	一
職業別患者數	四五	四八	三八	二二
總數	一八八	一八八	一八八	一八八

大正十三年中部内チフス患者多數發生ノ職業

織維工業	一	二	一	二
旅宿飲食店	一	六	一	二
無職(精神病者)	一	五	一	二
無職(學生)	三	三	二	一
職業別患者數	三三	二五	一三	一〇
總數	九	九	九	九

大正十一、十二、十三ノ三ケ年チフス患者一ヶ所ニ二名以上發生數

年次	二名	三名	四名	五名以上	個數計
大正十一年	一三	三	一	一	一九
大正十二年	二七	六	一	二	三三
大正十三年	八	三	二	二	一五

當部内ノチフス患者ノ多キハ下水、飲料水、尿尿ノ始末及歴年繼續的病菌ノ遺留等力說ニ價ヒスル者ナルモ發生患家ニ就キ系統調査スルニ交通接觸等ニ依リ傳染發生セシ者大部分ヲ示セリ

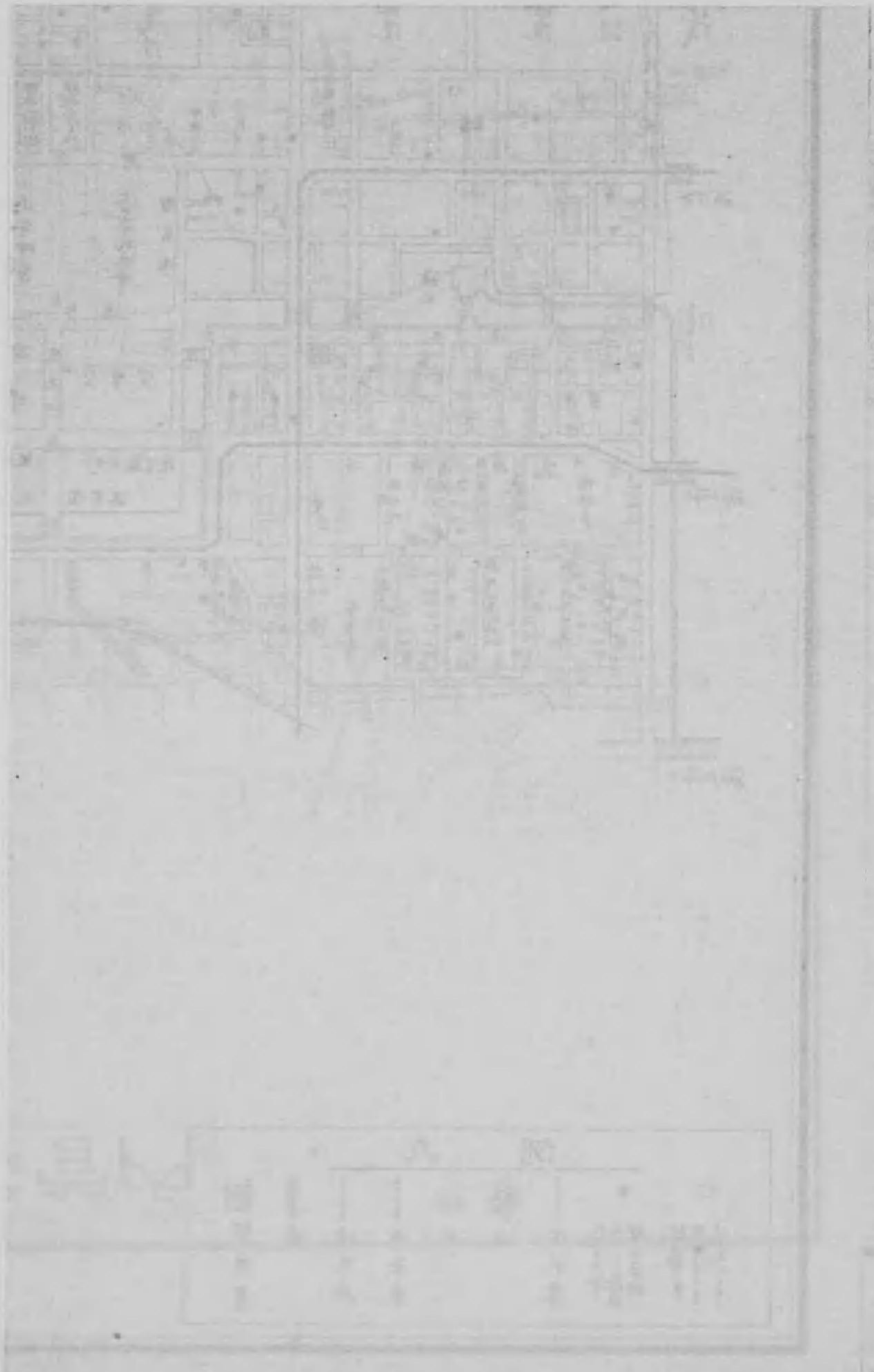
親族ニチフス患者アリテ看護ノ内發病入院後決定	松	〇
發病前京都病院ニテ附添看護ヲ爲セシ者	高	〇
大阪ニテ罹病ス大阪知友ニ同患者アリ傳染ス	石	〇
兄康同病ニ罹リ同人ヨリ傳染セシ者	伏	〇
府立病院へ附添看護ニ歴ハレ傳染セシ者	越	〇
同病患者八〇〇ト同居セルニ依リ傳染セシカ	河	〇
下鴨井〇〇〇方ニ奉行中千〇同病ニ罹リ千〇ヨリ傳染ス	野	〇
養子友〇同病ニ罹リ同人ヨリ傳染發病セシ者	村	〇
同家武〇〇〇發病同人ヨリ傳染(發病正〇〇同日ノ發病ナルモ事實相違ス)	武	〇
武〇〇〇及〇ヨリ傳染セシ者	武	〇
同居人西〇〇〇先キニ同病ニ罹リ同人ヨリ傳染	木	〇
母秋〇〇〇同病ニ罹リ同人ヨリ傳染セシ者	秋	〇
總數		二七

看護婦ニシテ入院患者看護中傳染セシ者
 同下宿仲○○○同病ニ罹リ同人ヨリ傳染セルモノ
 文○○長男龜○及ヒハ○ヨリ傳染セシモノ
 隣家ニ同患者アリ井水共用家屋接近傳染セシカ
 同上
 精神病者ニシテ同病室同病伊○○ヨリ傳染
 精神病者ノ同患者平○○ヨリ傳染セシモノ
 同病看護婦鈴○○ト同宿シ看護セシニ依ル
 精神病室チフス患者伊○○ヨリ傳染セシモノ
 同病室水○○ヨリ傳染セルモノ
 先キニ同家主人桂○○チフスニ罹リ同人ヨリ傳染
 チフス患者ノ看護婦鈴○○ノ看護ヲ爲シ傳染セシモノ
 隣家守○○同病ニ罹リ交通看護セリ傳染セシモノ
 精神病者ノチフス患者近○○チ看護シ傳染セシモノ
 看護婦ニシテ隔離病舎勤務中傳染セシモノ
 接近セシ隣家松○○子先キニ發病井水共用傳染セシカ
 看護婦ニシテ隔離病舎勤務中罹病傳染セシモノ
 大學ヨリ○○病院へ監置換○○○○同病者ヨリ傳染
 看護婦ニテ大學隔離病舎勤務中傳染セシモノ
 同病室同患者足○○ヨリ傳染

永	米	足	松	竹	小	東	廣	池	黒	林	水	藤	近	平	山	山	岩	岩	鈴
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二五	二〇	二四	一八	二六	一八	一九	三二	二一	二三	三八	五一	二一	三〇	四〇	一一	三四	二一	一三	二五

母政○同病ニ罹リ入院中看護シ傳染セシモノ
 ○○病院精神病者ニシテ同室同患者ヨリ傳染セシモノ
 同上
 同上
 同居者江○○チフスニ罹リ同人ヨリ傳染セシモノ
 同居者江○○同高○○等ヨリ傳染
 松原高倉今○○方ニ雇ハレ中同家ニチフス患者アリ傳染セシモノ
 ○○精神病者ニシテ同病院チフス患者同室者ヨリ傳染
 江○○高○○出○○等ノ系統ニシテ夫レ等ヨリ傳染
 附添看護婦ニシテ大學同病者ニ看護中傳染
 ○○病院足○○ヨリ傳染系統ノモノ
 ○○病院患者ニシテ足○○系統傳染セシモノ
 大學看護婦ニシテ隔離病舎勤務中感染
 川越病院患者ニシテ足○○系統感染セシモノ
 岡崎福ノ川武内ニ三名ノチフス患者アリテ同居者ニシテ感染
 看護婦ニシテ相樂郡隔離所ニ勤務中傳染セシモノ
 大和大路七條北○方ニチフス患者アリテ其レヨリ傳染セシモノ
 大學病院隔離室ニテ兄ヲ看護シ夫レヨリ傳染セシモノ

北	二	竹	森	武	佐	吉	細	仲	出	木	上	出	高	福	秋	内	桑
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二三	二五	二二	三五	一八	一八	二四	二七	六五	三	二四	二〇	一一	一七	四九	三三	三五	一五



以上ノ如ク全患者中ノ三分一弱ハ傳染系統著明ナルヨリ察スルニ家族の傳染防止ノ策ヲ講シ一般消毒ハ勿論病菌遺留散亂ノ防禦必要ナルハ言ヲ待タサルモ一方溝渠ノ浚渫屎尿ノ徹底的消毒處置必要ニシテ個人ノ防疫思想奮起セシメ偶々患者發生ノ場合ハ周到防疫ニ注意セシメル等大ニ普及ス可キ價値アル者ト思想ス

○病院患者ニシテ大學ヨリ監置換シ既ニ大學ニテ感染セシモノ
同上
二女澄○大學ニテチフスニ罹リ看護シ夫レヨリ傳染
母千○同病ニテ入院中附添看護中傳染セシモノ
大阪親族ニチフス患者アリテ同地ニテ傳染發生ノモノ
○病院ノ雇人ニシテ同病院發生ノ患者ヨリ傳染
父留○チフスニ罹リ夫レヨリ傳染セシモノ
學生ニシテ友人チフス患者野○○ト往復シ傳染セシ者カ
チフス患者本○○ト同下宿ニシテ看護シ傳染セシモノ
患者本○○ト同宿者ニシテ二名ヲ看護シ傳染

近	藤	本	西	西	山	谷	桑	堀	川
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三四	二〇	二〇	六	二八	一五	一三	五七	四七	五一

川端警察署管内



チフス患者本〇〇〇
 患者本〇〇〇ト同宿
 以上ノ如ク全患者中ノ三
 勿論病菌遺留散亂ノ防禦
 人ノ防疫思想奮起セシメ
 思想ス



チフス患者本〇〇〇ト同下宿ニシテ看護シ傳染セシモノ
 患者本〇〇〇ト同宿者ニシテ二名ヲ看護シ傳染

以上ノ如ク全患者中ノ三分一弱ハ傳染系統著明ナルヨリ察スルニ家族の傳染防止ノ策ヲ講シ一般消毒ハ
 勿論病菌遺留散亂ノ防禦必要ナルハ言ヲ待タサルモ一方溝渠ノ浚渫尿尿ノ徹底の消毒處置必要ニシテ箇
 人ノ防疫思想奮起セシメ偶々患者發生ノ場合ハ周到防疫ニ注意セシメル等大ニ普及ス可キ價値アル者ト
 思想ス

近藤
 ○ ○
 ○ ○
 ○ ○
 二〇
 三四

下鴨警察署 内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 幸野防疫醫



調査事項	患者		死者		要
	患	者	死	亡	
傳染ノ徑路	イ)	イ)	二〇	九	家族傳染其ノ他第三頁第四頁五頁ニ記載ス
内ニヨル關係	ロ)	ロ)	一八	一	蔬菜類ノ媒介ニヨルモノアリ
物ニヨル關係	ハ)	ハ)	二四	四	井水共用(第四頁)
飲料ノ關係	ニ)	ニ)	五九	九	河流(小流ニ於ケル食器洗滌、飲料ニ使用、蔬菜類ノ洗滌
食餌ノ關係	三)	三)	一二	二	(四頁五頁)野菜新漬物喫食シタルモノ
交通其他ノ關係	ホ)	ホ)	六三	三	交通ニヨル(第七頁患者日〇〇〇ハ大阪市ニ於テ罹病シ後
土地ノ狀況、河流ノ關係	イ)	イ)	一	〇	歸京)
當部内現在ノ河流	イ)	イ)	一	〇	第二頁ニ詳記ス
卑濕、不潔ノ地域	ロ)	ロ)	一	〇	高野川、加茂川、疏水分線、一乘寺川等
	計	計	六三	三	高野、田中ノ一部等(第二頁)
	大正九年	大正九年	一	〇	
	十年	十年	一	〇	
	十一年	十一年	一	〇	
	十二年	十二年	一	〇	
	計	計	六三	三	

溝渠、細流、汚水ノ關係
(イ) 當地域ヲ基點トセル水流關係
(ロ) 他部内ヲ基點トセル水流關係

病 毒 濃 厚 地 域

罹 病 者 ト 職 業 關 係

罹 病 者 ト 年 齡 關 係

(イ) 老 年 期 罹 病 セ シ モ ノ

(ロ) 壯 年 期 罹 病 セ シ モ ノ

(ハ) 幼 年 期 罹 病 セ シ モ ノ

(ニ) 哺 乳 期 罹 病 セ シ モ ノ

(ホ) 十 四 歲 以 上 十 九 歲 未 滿 ニ 罹 病 セ シ モ ノ

他 地 方 ヨ リ 病 毒 移 齎 事 例

罹 病 ト 氣 候 ノ 關 係

高野、田中ニアル流水溝ハ汚穢ナル濁水絶エズ流レアリ最モ不潔ナリ

當該河流ナシ(小溝渠ヲ除ク)

高野川、加茂川、一乘寺川、疏水分線等號レモ他部内ヲ經テ當部内ヲ流下セルモノニ係リ京都市ノ南方一帶ノ地域ニ關係ナ有セリ(疏水分線ハ當部内ノ南端ヨリ北西方ヲ廻リ堀川ニ入ルモノニテ稍趣キテ異ニセルモ是亦市内南方ニ關係ナ有セリ)

宮西町其ノ他別圖圈點ノ地域

女工二、會社員五、學生八
職工二、石工二、晒職一
農業七、畫工一、洗張一
計三二人

自大正十二年十一月間ニ於ケル調査
至同 十三年一月間ニ於ケル調査

三人

二人

六人

一人

患者日〇〇〇ハ大阪市ニ於テ罹病シ後歸京(第二頁)
第四頁第五頁ニ記載セル通り寒冷期ニ罹病者多キガ如シ

下 警 署 鴨 管 内 戶 數 人 口
患 者 發 生 地、表 示 圖
主 因 調 查 完 了 ニ 伴 フ 結 論 (復 命 者 ノ 意 見)

管内全部ノ分(第一頁)市部ノ分(第二頁)末段ニ添付ス
傳染ノ徑路ハ前記ノ通り家族傳染、井水共用、小流使用、觸接傳染、蔬菜類喫食ニヨルモノ等ト認メラル、ニ付之ニ對スル撲滅及豫防方法トシテ第八頁ニ記載ノ事項施行ヲ必要トセリ

松原警察署 管内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 蜂須賀防疫醫

調 査 事 項

不 潔 下 水 水

(イ) 地 勢 ト 水 流 關 係

(ロ) 主 ナ ル 水 流 ノ 現 況

(ハ) 汚 物 投 棄 ノ 現 況

不 良 井 水

內 容 要 摘 要

一般ニ極メテ不潔ナリ
東方一帶ハ東山地帯ニシテ西ニ向テ傾斜シ下水モ亦之ニ伴ヒ疏水ニ注流スル關係上自然清潔ナルヘキ筈ナルニ事實ハ之ニ反シ不潔ヲ極ム(第三三頁、三四頁)
清水寺境内音羽瀧ヲ水源トセル音羽川ハ本管内數町ヲ通過シ下水小流數條ト合流シ疏水ニ注流スルモノニシテ本管内重要ナル水流トス(第三三頁)
音羽川ノ流域一帶並西大谷南側林中等汚物又ハ塵埃投棄アリ(第三三、三四頁)
現在井水ノ位置便所ニ近接シ且ツ日光ノ射入ナク設備概シテ不良ニシテ隨テ衛生上危險ノ虞アリ

井戸ノ構造
 現在ノ井戸ハ多クハ屋内ニ設アリ側壁チ有スルモ歲月經久ノ爲メ或ハ龜裂チ生シ又ハ疎生セル雜草、青苔ノタメ側壁ノ原型チ留メサルモノ等アリ
 上水栓ノ設備アルモノニアリテ井水チ使用スル傾キアリ
 (罹病者對井水使用者百分率第三五頁ニ記載ス)
 耳塚附近トハ北ハ五條南ハ七條西ハ疏水東ハ豐國神社以西ノ地域チ謂フモノニシテ大正十二年六月十七日人〇〇〇ノ罹病チ始メトシ同年八月迄五十日間ニ八十名ノ患者(集團的ニ)チ出シタリ
 其ノ一因 井水ノ不良 其ノ二 上記井水不良ノ因ハ音羽川ノ汚水ガ井中ニ滲透浸入スルニヨルモノト認メラルルニ付音羽川ノ水流ノ不潔ガ主因ノ一タリ 其ノ三 帶菌者ガ排出セシ尿尿ノ幾部ガ井水ニ注入サル、點亦主因ノ一タリ 其ノ三 井水使用チ好ム傾キアル點 等ナリ
 著シキ關係アルコトナシ
 別ニ關係アルチ認メズ
 第三九頁以下第四二頁記載ノ通
 同上
 別紙添付ノ通
 患者發生ノ主因ハ下水ノ不潔、井水ノ不良ニアルチ以テ之ガ豫防方法ハ(1)下水ノ浚渫、(2)井水ノ消毒チ反復實施スルニアリ

井戸ノ構造
 罹患者ト井水使用者關係
 耳塚附近ノ大流行
 本流行ノ原因
 職業的關係
 罹病者ノ年齡別
 同職業者別
 患者發生地表示圖
 主因調査完了ニ伴フ結論(復命者ノ意見)

西陣警察署 管内腸チフス主因調査復命書索引 復命者 蜂須賀防疾醫

調査區域ノ地勢
 戶數、人口
 主ナル河川、溝渠
 覆蓋ノ設ケナキ排汚水溝渠
 患者ト使用水ノ關係

調査區域ハ北大文字山ヨリ鷹野、船岡山ノ地域ニ亘リ南ハ三條通チ界トシ東ハ堀川ノ線チ以テ西ハ衣笠山、等持院、月ノ輪町ノ線チ以テ圍繞サレタル區域ニシテ北ヨリ南ニ向ヒ稍急斜面チ呈ス
 戶數 二八、〇〇〇戸 人口 一三〇、〇〇〇
 堀川、紙屋川(天神川)、宇多川
 以上何レモ北ヨリ南ニ向ヒ西陣署管内チ貫流シ幾多ノ溝渠之ニ向テ注入ス(第四四頁)
 鞍馬口通チ東流シテ堀川ニ入ルモノ、西ノ京御旅社附近チ南流スルモノ、細菌検査所前チ西流スルモノ、施藥院前チ南流スルモノ、北野天神東側チ南流スルモノ、堀川ヨリ分岐シテ二條離宮ノ北チ西流シ刑務所裏手千本通チ經テ二條驛附近ニ流下スルモノ

大正十二年度 上水使用者 四三・二%
 發生患者數 井水使用者 二七・五%
 上、井、併用者 八六 一七七 五六・一%
 九一 二九・〇%
 以上ノ外 死亡者、並ニ大正十三年七月患者ニ對スル百分比等第五頁第六頁ニ記載ス

上水、井水、併用者使用状態

蔬菜洗滌場

採光不十分、井水ヲ飲用スル危險、釣瓶繩ノ不潔、塵芥ノ竄入、其ノ他ノ狀況ヲ詳記ス(第七頁ヨリ第十二頁ニ至ル)ロクベ池洗場、紫野郷ノ上町洗場、二條驛裏洗場
一條通小松附近ノ貯水池
大將軍通南町橋(宇多川)附近
等持院東田園間ノ細流
平野宮本町附近路傍ノ貯水池
宮北町附近下水
寺ノ内通御前通西入ル高橋(紙屋川)附近

蔬菜洗滌場使用ノ狀況

(同構造、水質)

吸込ノ狀況

(構造、場所)

溝渠ノ狀況

塵芥捨場

一般衛生狀況

自第四七頁詳記ス
至第五〇頁詳記ス
各戸毎ニ一個乃至三個ノ吸込ヲ有ス
右構造並不潔ノ狀況等第五〇頁第五一頁ニ詳記ス
第五一頁第五二頁ニ記載ス
船岡山ノ北西部ロクベ池西方一ヶ所
葛野郡山ノ内村
右ノ捨場ハ各町人家ニ遠リ居ル爲メ住民ノ多クハ右ノ場所ニ搬入スルヲ厭ヒ附近ノ溝渠ニ投棄シ爲メ汚水ノ排出ヲ阻碍シ不潔ナラシム(第五二頁)
北部(今出川ヨリ北盧山寺通鞍馬口通等)家屋内ニ餘裕アリ
便所、流元、吸込等相當ノ距離ヲ有スルモノ多シ、上水使用者少ク井水使用者多シ其他第五二頁第五三頁ニ記載ス

保菌者ノ検査
患者發生表示圖
主因調査完了ニ伴フ結論(復命者ノ意見)

中部(今出川以南、丸太町以北)當部ハ中樞地ニ屬スルタメ人家櫛比シ屋内狹隘ニシテ便所、流元、井戸等近接シアリ且ツ吸込装置ヲ有シ下水ノ排出極テ不良ナリ
南部(丸太町以南、他署管内トノ境界地)當部ハ一般ニ土地低ク濕潤シテ出世稻荷東側ニ於テハ軒ヲ並ヘテ患者發生セリ患者ハ何レモ井水使用者ナリ井水ハ便所ト近接シテ設ケラレ井水所有者ニシテ上水使用者ハ御池通、姉小路通ニ多シ
其他五二、第五三頁ニ詳記ス
第五三頁ニ記載ス
末尾ニ添付ス
保菌者ノ検査、上水使用奨励、井水消毒、釣瓶井戸ヲ嚴禁、吸込ノ埋没(溝渠ニ排水路設置)下水溝ハ暗渠トシ覆蓋ハ取り脱シ得ル様造ルコト、洗場ノ設置(以上第五四頁ニ記載ス)

堀川警察署 管内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 幸野防疫醫

土地調査事項

内容摘要

京都市ハ南方ヲ除キ殆ンド山岳ヲ以テ圍繞セラレ北方ハ土池高ク南西ニ向ヒ漸次傾斜シ低地トナリ本調査地タル堀川署管内ニ至リテハ土地一般ニ低ク濕地ニシテ新開地ノ如キハ泥濘ノ地多ク雨期又ハ大雨ニ際シ溝渠ヨリ流水汎濫シ家屋ノ内外浸水ヲ受クル場所少カラズ大正十二、十三兩年ノ

家屋ノ關係

職業ノ關係

飲料水井戸ノ關係

下水ノ關係

浸水ハ程度大ニシテ家屋、井戸、便所、道路等混淆シ濁水汎濫セリ(第七九頁ニ詳記ス)

中流以下ノ生計者多ク患家ハ概シテ木造家屋密接シ屋内狹隘、天井低ク床亦低ク採光換氣不良ニシテ晝間電燈使用セシモノアリ宅ノ外觀ハ相當ノ装ヒヲ爲セルモ室内臺所廻リ不潔ニシテ塵埃堆積スルモノ少シトセス(第八〇頁ニ詳記)

多數ノ友禪職工ガ職用ニ供スル糊置板ヲ共用シ又水吹器ヲ數人交互口ニシ使用スル等病毒傳播ノ機會多キコト其ノ他第八〇頁ニ詳記ス

患者ノ使用セシ 使用水別	使用別戸數	患者數	使用別戸數千ニ 對スル患者數
上水	一〇、六四八	九〇	八・四
井水	八、二〇四	八三	一〇・一
井水併用	三、七四九	五一	一・三六
計	二二、六〇一	二二四	九・九

其ノ他第八一頁及附屬各表ニ詳記ス

當部内ノ細流、溝渠ハ一部分ヲ除キ大部分覆蓋裝置ナク堀川、西洞院川、鍋取川、堀子川等何レモ上京ヨリ當管内ニ入り紀伊郡ニ注流ス支流小溝渠ニ至リテハ別圖ニ記載セラル如ク縱横ニ貫通シ堀川及支流各溝ノ如キ常ニ汚染セル泥狀ノ濁水流下シツ、アリ

坊城通五條附近以南及西九條八條、東寺附近ニ於テ累年チフス患者ノ續發スルハ溝渠疏通不完全並ニ雨水汎濫等其ノ

便所ノ關係

蔬菜洗場ノ關係

消毒ノ關係

一因タルモノト推測ス(第八一頁圖面ニ詳具ス)

當管内ノ便所ハ汲取式ノモノ多ク便所ト井戸ノ距離六尺ニ垂ントセルモノアリ一般ニ便所ト臺所流シ場ニ接近セリ裏長屋ニアリテハ數軒共用ニテ採光ナク不潔ナリ(第八二頁ニ詳記ス)

一號千本通五條上ル	一ヶ所	二號坊城通花屋町下	一ヶ所
三號丹波口驛前坊城	一ヶ所	四號丹波口驛前櫛筒	一ヶ所
五號中堂寺千本西入	一ヶ所	六號朱雀寶藏町	一ヶ所
七號西七條石ヶ坪町	一ヶ所	八號鹽小路石井町	一ヶ所
九號東寺ノ西御堂壁	一ヶ所	十號九號洗場ノ西	二ヶ所
十三號大宮九條下ル	一ヶ所	十三號猪ノ熊九條上ル	一ヶ所
古號札ノ辻油小路	一ヶ所		

構造稍完全ナルモノアリ又不完全ニシテ溝水滲溜スルモノアリ一般ニ不當ノモノ多シ

詳説ハ第八二頁第八三頁ニ記載シアリ

順序 先ツ患者ノ附添人及携帶品ヲ消毒シ患者護送後室内及物品ノ消毒ヲ爲ス、狀況 一人ノ人夫ハ石炭酸ヲ溶解シ室内噴霧消毒及柱其ノ他ヲ拭ヒ一人ハ石灰乳ヲ製シ臺所流シ場、便所、溝渠、井戸等ヲ消毒シ、食器ノ煮沸消毒其他日光消毒ノ必要ヲ家人ニ示ス

其ノ他第八五頁ニ詳記ス

患者發生ノ徑路

主因調査ニ伴フ結論(復命者ノ意見)

積年チフス患者ノ各所ニ散發スルモノ絶エサルハ多クハ家族傳染、交通關係、物品媒介、飲料水等ニ因ルモノニシテ又坊城通五條島原附近、九條大宮附近ニ患者多キハ土地及生活下水等ノ關係ニテ病菌ノ器物其他ニ潛存セラレ時機ヲ以テ飲食物ニ混入シ次テ人體ニ侵入スルモノト推測ス

(圖面及附屬表添付ス)

七條署管内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 幸野防疫醫

土地調査事項

當部内ハ市ノ南端ニ位シ東ハ鴨川西ハ西洞院北ハ五條南ハ紀伊郡ニ境シ面積凡東西十五町南北三十町ニシテ東海、山陽、關西、山陰ノ旅客及貨物ヲ集散セシムル七條驛ヲ有シ凡ソ五万人ヲ昇降スル咽喉ノ土地ニシテ本願寺ニ參詣スル多數ノ信者等間接直接病毒ノ侵入ヲ疑ハシム南部大半ハ新開地ニシテ土地低濕地泥濘、加之汚穢セル全市ノ下水ヲ包含セル地帯ニシテ最近田畑地ニ家屋建築スルモ溝渠ノ附設

內容摘要

溝渠ノ狀況

ナク隨テ家ノ内外濕潤シ塵芥堆積、汚水停滯スル等一般不潔ナルヲ目撃ス東部ハ東七條ト云ヒ(柳原トモ云)人家稠密、戸數二千餘人口八千七百餘當部内ノ約五分ノ一ヲ有スル一大部落ニシテ生活普通ニ劣リ居宅狭小、井戸便所炊事場密接シ不潔ノ箇所比較的多シ

飲料水ノ狀況

部内ノ溝渠ハ大ナルモノハ高瀬川、藍染川、西洞院川ニシテ巾ハ一定セサルモ狭キハ一間半廣キハ四五間水深亦一定セス泥土塵芥ニ障礙セラレ僅カノ流レヲ爲スモアリ又流水蕩々タル所モアリ各北方ヨリ部内ニ入り縦横ニ支流ヲ爲シ西ノ洞院ノ鹽小路ニ至ルト藍染川ノ七條驛附近ニ至リ其ノ他一部ハ暗渠ニシテ一部ハ開放セル疏通不完全ナル濁水塵芥ト共ニ堆積、支流ノ如キハ殊ニ甚ク臭氣臭チ衝キ降雨ノ際ハ忽チ汎濫シ道路及家屋内ニ浸水ノ難ヲ被ムルコト屢アリ藍染川、高瀬川ノ支流一般市内ノ汚穢セル悪水ノ廢除溝ト看做スモ過言ニアラス

便所ノ狀況

部内ノ飲料水ハ上水、井水及上水井水併用ノ三種ニシテ部内一万七百餘戸ニ對シ上水専用者少ク井水使用者多ク井水専用者中發生セル患者數ハ上水専用者ノ約二倍ニ達セリ上水井水併用者ハ全戸ノ六分ノ一餘ナリ

蔬 菜 洗 場

患 者 發 生 ノ 狀 況

三ヶ年間ニ於ケル腸チフスニ關スル統計

メ附近ヲ尿尿ニ汚サレ裏長屋ノ如キハ共用ニシテ不潔極リ上圍家人ニ對スル手洗裝置ハ形式ニ止リ汚濁又ハ汚染スル等使用ニ適セズ七條驛ノ公衆便所ハ汲取ニシテ小便ハ水洗裝置溝壺ヲ經テ藍染川ニ放流セラル溝壺内ハ藥液消毒チナスト云フ

東九條部内ニ十三ヶ所東七條部内ニ三ヶ所合計十六ヶ所右ノ内東九條ノ十三ヶ所ハ藍染川支流他ノ四ヶ所ハ高瀬川支流ヲ利用シ多クハ露天濁水ニテ洗滌シ又假屋根ヲ設ケ流水ヲ堰止メ濁水ニテ洗滌ス御靈町鳥井口町二ヶ所ハ井戸ヲ穿チ電動機ヲ備ヘ動力ニテ水ヲ揚ク排水路アリ稍完全ナリ患者多キ理由一下水不完全(二)尿尿處置失當(三)病原體ノ潜在一戸二名以上發生

大正十一年 十一戸
 十二年 五戸
 十三年 九戸

東七條部落ハ比較的患者少シ

- 一 人口ニ對スルチフス患者數
- 二 チフス患者ニ對スル死亡數
- 三 全戸數ニ對スル飲料水別
- 四 患者使用セル飲料水別
- 五 十二年戸數ニ對スル飲料水別
- 六 戸數人口患者死亡數
- 七 職業別表

結 論

八 十三年中總死亡數及チフス患者數

九 東七條部落同上

一〇 一ヶ年間ニ於ケル京都市總死亡數ニ對スル幼者死亡數

二 東七條部落同上

溝渠ノ浚渫、新開地ノ附設ナキ下水路附設スルコト

井戸及流シ場ノ破潰場所ヲ修繕スルコト

尿尿汲取場ノ消毒清潔ヲ勵行スルコト

糞壺塵芥溜ノ各自消毒勵行スルコト

患者發生ノ際患家物品一層徹底的ニ消毒勵行スルコト

疑似患家消毒勵行スルコト

一般防疫思想奮起セシムルコト

豫防注射ヲ勵行セシムルコト

以上緊急措置スルコト

五條警察署管内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 蜂須賀防疫醫

調 査 地 ノ 地 勢

調 査 事 項

戸 數 人 口

内 容 摘 要

北ハ三條通ヲ以テ中立賣警察署管内ニ南ハ五條通ヲ以テ七條警察署管内ニ接シ東ハ鴨川ヲ隔テ、松原警察署管轄地ト西ハ西洞院線通ヲ以テ堀川警察署管轄地ニ接シアル方形ノ街衢ニシテ所謂古代西京ノ核心ヲ爲ス領域ナリ

戸數 一〇、六九六戸 人口 五六、九五〇人

大商店並ニ般販地ノ關係

溝渠ノ關係

本區域ニハ大商店並ニ銀行會社等ノ大建築物櫛比シ十人以上三百人以下ノ雇人ヲ有スル店舗アリ此等被雇人ハ京都市内各所ヨリ通勤スルモノ多キト京都市唯一ノ般販地タル京極並ニ京極ニ聯續セル四條通、三條通ノ一部孰レモ交通最頻繁ニシテ病菌侵入ノ機會比較的多シ

一 西部幹線溝渠 西洞院通ヲ貫通スル暗渠ニシテ（四條通以南ニ於テ電車線路ノ下ヲ通ス）南流ス

二 中央部幹線溝渠 烏丸通西側ヲ通スルモノ及東洞院通ノ兩側ヲ通過スルモノ及寺町ノ東側ヲ南流スルモノ

三 東部幹線溝渠 高瀬川 溝渠ニ準ス（鴨川西岸ノ下水高瀬川、鴨川西岸ノ下水此ノ二ヶ所共底部ハ雲泥狀ノ汚穢物ヲ以テ被蔽サレ塵芥、布片、木竹、蔬菜ノ殘片等流下シ殊ニ鴨川左岸下水ハ水色黒濁シ正午ヨリ午後三時間位一種ノ惡臭ヲ放散シ沿岸住民嫌忌セリ川底ハ沿道民家ニアル井戸ノ水底ヨリ高位ニアルヲ以テ雨雪ノ候ニ際シ井水ヲ濁濁セシムルコトアリ

以上ハ南流スル溝渠ナルモ右溝渠ニ注入スル東西ノ小溝渠ハ底面ノ高低ニ從ヒ流向區々ナリ

西部（室町通以西）東西溝渠ハ西洞院線ノ暗渠ニ入り南流ス室町通以東烏丸間ノ東西溝渠ハ一部ハ室町通烏丸西側溝ニ入り南下ス

東洞院線左右ノ溝渠ハ烏丸通東側ト柳ノ馬場間ノ東西溝ヲ收容シ南下ス

柳馬場以東寺町以西間東西溝渠ハ流向不規則ニシテ富小

患者發生ノ狀況

患者ト使用水ノ關係

路、麩屋町、御幸町通ヲ南下スル小溝渠ニ注入スルモノ多シ寺町通東側ヲ南下スルモノハ寺町、河原町間ノ下水ヲ收容シテ松原通ニ於テ東折シ高瀬川ニ入ル

高瀬川ハ西岸及東岸ノ一部ニ存在セル溝渠ヲ收容シテ南下ス

詳況ハ第三頁ヨリ第七頁ニ記載セリ

既往四ヶ年間ニ於ケル發生狀況表

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計		
大正十年	四	五	〇	一	一	六	八	三	一	四	八	二	一四	六八	
十一年	五	五	六	四	六	八	六	四	八	三	三	三	三〇	六二	
十二年	二	二	一	六	四	七	九	五	三	九	五	二	二一	一〇八	
十三年	一	九	五	八	六	五	一	一	六	二	九	一	〇	六	八一

前表ノ内集團的發生ハ極メテ少數ニシテ多クハ散發的發生ニシテ内雇人ニ罹患率高シ年齢ニ於テモ十五歳以下三歳迄ノ者多數ヲ占ム

使用水別	直接	間接	兩者	百分比
上水	二二	一七	三九	一・七六
井水	四〇	一四	五四	二・四四
上、井、併用	八一	四七	一二八	五・七九
計	一四二	七八	二二一	

一井水、上水併用者大部分ヲ占ム、井戸ノ構造ハ稍完全ノモノ多シ

野菜洗滌場、塵芥捨場、吸込

共同便所並民家便所

主因調査ニ伴フ結論(調査者ノ意見)

釣瓶繩使用者多シ其ノ他詳況ハ第十二頁ニ記載ス
 蔬菜洗滌場、塵芥捨場、存在セズ吸込ナシ
 但シ野菜ハ既ニ洗滌済ノモノヲ高倉野菜市場、佛光寺野菜市場ニ搬入ス
 塵芥ハ概ネ各戸毎ニ塵芥捨箱ヲ有シ市吏員ニヨリテ搬出セラル
 吸込ヲ見ス
 本區域ハ周圍ヨリノ交通頻繁ナル關係上共同便所ノ設置箇所比較的多キヲ認ム
 共同便所個數 十二
 構造 間口二間乃至三間、奥行一間、一個又ハ二個ノ糞池二個ノ尿池ヲ有ス
 汲取ハ毎日一回ツ、市ヨリ汲取人夫ヲ派シ汲取ルヘキ筈ノ處實際ハ尿尿停滯シ殊ニ新京極附近便所ニ於テハ氾濫セル便所ノタメ極メテ不潔ニシテ爲ニ使用者ヲ減シ路傍ニ放尿脱糞スル者アリテ是等ハ漸時地中ニ浸淫シテ腸チフス傳播ノ素因ヲナス虞アルモノト認ム
 一般民家ノ便所ハ下便所ナルモノハ不潔ニシテ各家共汲取人ノ來ラサル爲メ尿尿ノ停滯ニ苦シメラレツ、アリ、井戸ノ位置不適當ナルト甲家ノ井戸ト乙家ノ便所ト脊合ニ存在スルヲ見ル
 第一 保菌者ノ檢索

附屬圖書

第二 便所ノ構造改善、汲取度數ノ増加、消毒勵行
 第三 下水ノ浚渫
 第四 飲用水殊ニ井水ノ消毒
 右各項ノ施行ヲ要ス(詳細ハ復命書末段ニ記載ス)
 五條警察署管内腸チフス患者發生表(大正十三年度)
 同 腸チフス患者調表
 同 圖面

中立賣警察署管内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 蜂須賀防疫醫

調査地ノ地勢

河川溝渠

北ハ疏水ヲ以テ下鴨警察署管内ニ南ハ三條通ヲ以テ五條警察署管内ニ東ハ鴨川西ハ堀川ノ線ヲ以テ圍繞セラレタル地域トス本地域ハ南及西ニ向ヒ傾斜セルヲ以テ管内ノ河川溝渠ハ該方向ニ流下ス(區域内丸太町線ヲ以テ本區域ヲ三分スルトキハ左ノ通り)
 (一) 丸太町以南 甲地(商業地)
 (二) 丸太町今出川間 乙地(住居地)
 (三) 今出川以北 丙地(住宅地及工業地)
 右ハ調査ノ便宜上假リニ區別ナシモノ
 河川ノ内大ナルモノ (一)鴨川 (二)疏水 (三)堀川

内容摘要

使用水ト發生患者ノ關係

井水ヲ共同飲用セシ爲メ患者續發ノ實例

右ニ亞グモノ丸太町通今出川通ノ兩側ノ溝、下鴨管内ヲ發スル無名小川、並ニ御所内ヲ出テ、府廳ノ東側ヲ流レ西折シテ堀川ニ入ルモノ幹線タリ

甲地域ニ於テハ石又ハ木材ヲ以テ覆蓋ヲ設備シアルモ掃除不行届ノ爲メ泥土深ク夷川通北側小川町西側附近ノ下水ハ溝底淺ク汚水井水ニ侵入シ溜濁ヲ見ルコトアリ

乙地ニ於テハ南北ノ溝渠ハ御所ノ敷地ヲ避ケ中斷セラレ鳥丸以西ニ於テハ堀川ニ東部ニ於テハ寺町通ヲ南下スル無名小川及鴨川ニ注入ス

無蓋溝渠トシテハ御所内ヲ出テ乾御門外鳥丸ノ東側ヲ蛤御門ヲ西ニ折レ護王神社北側ヲ流レ府廳東側ヨリ西堀川ニ入ル

丙地ニ於テハ北部下鴨村落地帯ニ接シアルト織物職工多キ爲メ概シテ不潔ナリ

大正十三年度ニ於ケル使用水ト發病者トノ關係左ノ如シ

使用水別	患者數	百分比
井水	一七二	五三・九弱
上水	五四	一六・九強
井水、井水、併用	九三	二九・一強
井水、上水、河水、併用	一四七	四六・一強
計	三一九	

(一) 堀川元誓願寺下ル東側露路内十一軒長屋ノ生活者ニ於テ一個ノ井水共同使用關係ノ爲四名ノ腸チフス患者發生

井水汲上ゲ用ノ器具ニ關スル注意事項

使用水別ニヨル死亡關係

全患者對死亡者比率

最近四ケ年間、腸チフス患者發生狀況

蔬菜洗滌關係

(二) 新町通寺ノ内上ル露路内八軒長屋ニ於テ一個ノ井水共同使用ノ爲メ四名ノ同患者發生

ポンプ使用者ナシ

釣瓶繩ハ不斷水分ヲ以テ浸潤シ握搾スル毎ニ水分ノ滴下スルモノアリ

大正十三年度ニ於ケル發生患者ニツキ使用水區別ニヨル死亡狀況左ノ如シ

使用水別	發生患者數	死亡數	百分比
上水	一九二	四四	二五・五
井水	五四	七	一二・九
上水、井水、併用	九三	二七	二九・〇
井水、上、井水使用	一四七	三四	二三・八
十三年度			
全患者數	三一九	七八	二四・四

大正十一年 發生數 二二三

十二年 二二九

十三年 二六四

計 一、〇二五

本管區ハ北邊田園地帯タル下鴨、西陣部内ニ接續スルモ耕地少ク僅カニ鴨川ノ西側出雲路橋以南ニ於テ野菜類ノ栽培

セラル、ノミ從テ生産乏ク蔬菜洗滌場ノ現在セルモノナシ
鳴川増水時ニ於テ他管内ヨリ來リテ之ヲ洗フモノアルモ甚
タ僅少ナリ
蔬菜販賣場トシテ大ナルモノハ
公設一ヶ所 妙覺寺境内
公認一ヶ所 一條通堀川東

吸 込
塵 芥 除 去 場 況
便 所

決定ノ遲速ト死亡トノ關係

甲地ニ於テハ吸込ノ存在ヲ見ズ、乙地ニ於テ御所、西陣、
中立賣以北ニ於ケル古キ家ニ存在スルヲ見ル殊ニ丙地域ニ
於テ一個乃至二個ノ吸込装置ヲ有スルモノ多シ側壁ハ粗造
ナル石垣ヲ以テ造リ又ハ單ニ堀リ放シノモノアリ深サ六尺
又ハ三尺位直径五尺又ハ三尺ノ圓形ノ穴ニシテ多クハ流元
附近ニ穿堀セラレ蓋ハ木材又ハ石板ヲ以テ覆ヒアルモ泥
土深ク夏季蠅ノ發生著シト云
吸込ノ効用トシテハ惡水ヲ自然ニ吸收シ淨化セムトスルニ
アリ
管内ニナシ
一般民家ノ便所 概シテ便所、流元、井戸ト接近シタルモ
ノ多ク殊ニ長屋共同便所ニ於テハ厠ノ附近ニ尿尿ノ浸潤セ
ルモノアリ
公設便所
個數 二十三個所、構造間口二間舉行一間、一個若ハ二
個ノ尿池及ヒ一個ノ糞池ヲ有シ板張り瓦葺ノモノ多シ
診斷決定ノ遲速ト死亡トノ關係 大正十三年度本管内發生

結 論

患者ニ對スル當該決定ニ至ル期間ノ長短ト死亡率トノ關係
左ノ如シ
患者數 死亡數 百分率
五日以内 三〇 一
(一) 上水使用ノ奨勵 覆蓋並ポンプ装置
(二) 井水消毒 保菌者檢索
(三) 吸込埋沒
(四) 下水浚深 (自治的ニ戸前溝渠ノ浚深)
(五) 塵芥ノ搬出ヲ速カナラシメ溝渠ヘ投入ノ取締
(六) 尿尿問題ノ解
(七)

川端警察署 内腸チフス主因調査復命書索引

復命者 幸野防疫醫

地 勢 調 査 及 衛 生 事 項 狀 態

内 容 摘 要

當部内ハ市中心ノ東方ニ位シ西ハ鴨川東ハ東山ノ山岳ヲ含
ミ北ハ出町通南ハ三條通ニ境シ東北ノ地域高ク西南ニ向ヒ
稍傾斜的ニ低ク部内ハ學校、岡陵地帯大部ヲ占メ近來東山
ノ山麓耕地ニ住家建設サル、モ道路下水不完全ニシテ家屋
ノ内外濕潤シ汚水停滯、不潔ノ箇所多ク岡崎、吉田町方面
ニハ智識階級ノ住宅アリ外面立派ニ裝フモ邸内ハ不潔ナリ
衛生思想ニ乏シキモノ多シ部内ノ西部柳町仁王門通、生活
程度低ク屋内外ノ掃除不行届ニシテ土地不潔塵芥堆積スル
ヲ目撃ス

溝渠ノ狀況

飲料水ノ關係

疏水、白川、絹川、大多川、名瀬川ノ五流ヨリ成ル小溝ニシテ疏水ヲ除ク他ハ相當溝底深キモ川巾狹ク人家敷地内ヲ暗溝トシテ貫通スルモノアリテ小溝ニ至テハ大雨ニ際シ動モスレバ汎濫シ人家道路ニ侵水スル場所アリテ何モ縱横ニ通流シ鴨川ニ放流サル

廁所ニ關スル狀況

總ヘテ汲取便所ニシテ周圍一般不潔ノ場所多ク裏長屋ハ概シテ共用ニシテ不潔ノモノ多ク又洗手用ノ水ハ形式ニ止リ濁汚セルモノ、沾濁セルモノ等多ク不良ノ状態ニアリ

蔬菜洗場

二ヶ所アリ鴨川、丸太橋東詰東岸下ノ磯ニ設アリ用水ハ約三尺圓形ノ噴泉ニシテ清水湧出シ巾二尺長五間ノ水道ヲ作リ洗場トシ「露天ニテ使用シ使用後ノ汚水ハ鴨川ニ放流サル、其ノ一ハ鹿ヶ谷冷泉通ニ添テ疏水ノ支流ニアリ長二間餘ノ洗場ニテ濁水ニテ不適當ト認ム

牛乳搾取場 諸工場 諸學校 大學病院下水汚物ノ處置 屎尿塵芥及汚物 結統論計

出町橋 下柳町ニ二ヶ所アリ各飼牛十頭(他ノ牧場ヲ除ク)場所狹隘塵芥堆積不潔ニシテ蠅ノ發生多ク病毒ノ媒介ナナスモノト認ム
衛生上關係アル工場左ノ如シ
鐘紡分工場 織物會社 日清紡績會社
野村燃糸工場 小澤燃糸工場
多數學生密集ノ爲メ衛生上ノ關係アル諸學校左ノ如シ
帝國大學 第三高等 高等工業 美術學校
佛敎專門 關西豫備 府立一中 東山中學
京都中學 藥學專門 武道專門 中學
本病院ハ万里小路ヲ中心ニ東西ニ區畫シ何レモ溝渠ハ東北ヨリ西南ニ向ヘル明渠ナリ汚水沈澱場所ハ八百四十ヶ所設アリ各溝ノ汚水ハ西南隅ニ流注ス西南隅ニハ沈澱池ヲ地下ニ設ク汚水ハ地下鐵管ヲ經テ鴨川ニ放流セシム
院内ノ屎尿ハ汲取ニシテ一年二千七百圓ニテ請負ハシムルモ汲取不充分ノ爲メ不明ナリ、汚物焼却場ハ構内東北隔離室ノ西ニ設アリ院ノ塵芥ハ此ノ所ニテ焼却スルコトトシ汚物中ノ綿花ノ一部布片等ハ窠カニ場外ニ搬出シ他ノ使用ニ供スルモノアリ防疫上危險ト認メラル
最近三ヶ年戸數、人口、患者數其他十三表アリ
家族の傳染防止ノ策ヲ講シ一般消毒ハ勿論病菌遺留散亂ノ防禦必要ナルハ言ヲ俟タズ一面溝渠ノ浚渫屎尿ノ徹底的消毒處置必要ニシテ個人ノ防疫思想奮起セシメ偶々患者發生ノ場合ハ周到防疫ニ注意セシメル等普及スヘキ價値アルモノト思料ス

京都市及近郊ノ一部ニ於ケル河川溝渠ノ水質調査ニ關スル報告書

(大正十四年三月二十五日 調査者 西平松 技師)
京都府知事 宛

復命 成績概要

一 加茂川

本流ハ上流ニ於テ清淨ニシテ殊ニ上鴨御園橋附近ニ於テハ外觀無色透明、細菌數僅カニ五百ヲ數フルノミナルモ出町橋下流、加茂川、高野川合流點ニ至リ細菌數ヲ増加シ漸次下流ニ至ルニ從ヒ汚損度ヲ増スト雖モ比較的成績良好ナリ

二 疏水

然ルニ之レニ注入スル支流タル下鴨御手洗川、太田川、白川下水ハ皆不潔ニシテ殊ニ太田川、白川下水ハ細菌數非常ニ多ク又御手洗川、太田川ニ於テ大腸菌ヲ檢出セリ
本流ハ比較的清淨ニシテ之レニ合流スル白川ニ於テ大菌腸ヲ檢出セリト雖トモ下流ニ至ルニ從ヒ却ツテ細菌數ヲ減シ唯鳥羽街道附近ニ於テ大腸菌ヲ檢出セルノミ然ルニ之レニ注入スル下白川、清水ヨリノ下水、耳塚下水、泉涌寺下水、東福寺下水等ハスベテ甚ダ不潔ニシテ殊ニ下白川、泉涌寺下水、東福寺下水ニ於テ大腸菌ヲ檢出セリ

三 高瀬川

一般ニ不潔不良ニシテ細菌數多ク殊ニ二條附近ニ於テ大腸菌ヲ檢出セリ

四 寺町下水

上流ニ於テハ汚濁度少ナキモ下流松原附近ニ於テハ非常ニ汚損サル

五 東洞院川

上流丸太町附近ニ於テハ比較的良好ナルモ三哲下流ニ至リ非常ニ汚損サレ又大腸菌ヲ檢出ス

六 西洞院川

一般ニ不潔ニシテ大腸菌ヲ檢出ス

七 堀川

上流ニ於テハ良好ナルモ一條以南ニ至リ非常ニ汚損サレ外觀濁濁、細菌數又多ク大腸菌ヲ檢出ス

八 西京溝渠

一般ニ不潔ニ大腸菌ヲ檢出ス

九 紙屋川

比較的清淨ナリ

備考

一、聚落數ハ原水ノ汚濁度ニヨリ原水其ノ儘若シクハ十倍、百倍、千倍、万倍、等ニ稀釋シコノ
○●五〇●一―〇●ニナ十八%「ゲラチン」偏平培養基ニ混和シ攝氏二十度ノ孵卵器ニ約七十二時間收メテ發生シタル數ヲ計算シタルモノナリ
一、腸チフス菌、バラチフス菌、赤痢菌、ハ原水○●一ヲ遠藤氏培養基ニテ分離培養シ其ノ疑ハシキ聚落ヲ採リテ凝集反應ヲ檢シ決定シタルモノナリ

一、大腸菌ハ原水〇・一ヲ遠藤氏培養基ニテ分離培養シ一方〇・三%葡萄糖加肉汁培養基ニテ増菌法ヲ行ヒ(但シ此ノ増菌法ニヨリ検査シ得タルハ一ツアルノミ)更ニ之レヲ遠藤氏培養基ニテ分離培養シ其ノ疑ハシキ聚落ヲ採リ葡萄糖寒天、「メイトラールロート」寒天、ラクムス乳清、馬鈴薯、牛乳ノ五特種培養基ヲ以テ培養検査ヲナシ最後ニ凝集反應ヲ檢シ決定シタルモノナリ

- 一、水深ハ尺ヲ以テ單位トス
- 一、臭味ハ、冷時、温時各百ccニ就キ檢ス
- 一、反應ハ、檢體五〇ccニ「ロゾール酸」ヲ滴下シテ檢ス
- 一、硬度ハ、普通ノ方法ニ依ル獨逸硬度トス
- 一、硫酸、硝酸、亞硝酸ハ、通常ノ方法ヲ以テ検査シ左ノ標準ニ依リ拾萬cc分中ノ瓦量ヲ以テ記載ス

性分評語	多量		中量		少量		微量		痕跡		微痕跡	
	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下	以上	以下
硝酸	四〇以上	四〇以下	二〇以下	一〇以下	〇・五以下	〇・三以下						
硫酸	八〇以上	八〇以下	五〇以下	二〇以下	一〇以下	〇・五以下						
亞硝酸			〇・〇五以下	〇・〇五以下	〇・〇三以下	〇・〇二以下						

- 一、「クロール」ハ通常ノ方法ニ依リ拾萬cc分中ノグラム數ヲ以テ表ス
- 一、蒸發殘渣ハ百ccヲ蒸發シ拾萬cc分中ノグラム數ニ換算ス
- 一、「アムモニヤ」ハ内容約五百ccノ硝子壺ニ、リービヒ冷却器ヲ連結シ檢體百ccヲ取り水ヲ以テ

二百五十ccニ稀釋シタル後「炭酸ナトリウム」溶液三ccヲ加エ成可ク急ニ蒸餾シ百五十ccヲ餾取シ其餾液十ccヲ取り更ニ水ヲ加エテ百ccニナシ其五十ccニ「ネスレル氏試薬」一、ccヲ加エテ定量ス

- 一、蛋白性アムモニヤハ前記蒸餾殘液ノ全ク冷却スルヲ待テアルカリ性過マンガン酸加里溶液五十cc及水百ccヲ和シテ更ニ蒸餾シ百五十ccヲ餾取シタル後其餾液五十ccヲ取り定量ス
- 一、酸素吸收量ハ内容二百乃至三百ccノ共栓付「エルレン、マイエル」硝子壺ニ檢體七十ccヲ取り之レニ稀硫酸十cc及過マンガン酸加里溶液五十ccヲ和シテ振盪シ精密ニ、四時間放置シタル後沃度加里溶液三ccヲ注意シテ斜メニ器壁ニ沿フテ一頓ニ注加シ靜ニ動搖シテ沃度ノ全ク析出シ終ルヲ俟テ澱粉溶液ヲ標示薬トナシ次亞硫酸ナトリウム溶液ヲ以テ之レヲ滴定ス
- 一、脱色試験ハ、内容約五十ccノ硝子壺ニ新ニ製シタル「メチレンブラウ」溶液〇・三ccヲ取り尋デ檢體ヲ注加シ全滿スルニ至ラシメタル後氣泡ヲ生ゼザル様注意シテ密栓シ別ニ蒸餾水ニ「メチレンブラウ」溶液ヲ和シテ比較液ヲ製シ攝氏三十七度ノ温ニ於テ五時間放置シ、其褪色ノ度ヲ檢ス
- 一、アムモニヤ、蛋白性アムモニヤ、酸素吸收量、脱色試験ハ總テ拾萬cc分中ノグラム數ヲ以テ表ス

内及近郊ノ一部河川溝渠

水 質 調 査 書

自大正十四年二月
至同 年三月

水深	採取水深	試 験 着手時間	外 観	臭 味	反 應	硝 酸	硫 酸	亞硝酸	アムモ ニヤ	蛋白性 アムモ ニヤ	硬 度	クロール	蒸 發 殘 渣	酸素吸収 量 (四時間)	メチレン ブルー 脱色試験 (五時間)	細菌検査 着手時間	集 落 數	腸 チ 菌	パ ラ チ フ ス A 型	パ ラ チ フ ス B 型	赤 痢 菌	大 腸 菌	備 考
1.2	0.2	午後一時	暗褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.22	0.525	1.50	3.4032	50.31	2.963	脱色セズ	午後一時	2540000	-	-	-	-	+	
0.4	0.1	午後一時	灰褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	微痕跡	微 量	不検出	0.37	0.900	2.75	5.0339	98.30	1.480	脱色セズ	午後一時	2910000	-	-	-	-	+	
0.5	0.1	午後一時	乳白濁	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕 跡	0.045	1.25	1.4889	6.20	0.978	脱色セズ	午後一時	3400	-	-	-	-	-	
1.0	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.022	0.90	0.7090	4.85	1.143	脱色セズ	午後一時	3100	-	-	-	-	-	
0.5	0.1	午後一時	微灰褐色浮遊物少量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	痕 跡	0.060	1.35	1.0989	20.18	1.926	脱色セズ	午後一時	820000	-	-	-	-	-	
2.7	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	痕 跡	0.030	0.97	1.0280	15.80	1.368	脱色セズ	午後一時	1380000	-	-	-	-	+	
0.65	0.1	午後一時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	微痕跡	痕 跡	不検出	不検出	0.007	1.25	0.9571	5.85	0.473	脱色セズ	午後一時	5000	-	-	-	-	-	
0.8	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	温時稍異臭	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	不検出	0.075	0.97	0.7090	4.21	1.221	脱色セズ	午後一時	7000	-	-	-	-	-	
0.9	0.2	午後一時	微白濁	温時異臭	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	不検出	0.013	1.15	0.9571	6.08	1.184	脱色セズ	午後一時	30000	-	-	-	-	-	
1.1	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	異状ナシ	弱アルカリ性	痕 跡	痕 跡	不検出	不検出	0.012	1.02	0.9926	7.69	1.286	脱色セズ	午後一時	28000	-	-	-	-	+	
0.4	0.1	午後三時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	微痕跡	痕 跡	不検出	不検出	0.015	1.45	0.7090	3.16	1.113	脱色セズ	午後四時	7000	-	-	-	-	-	
0.5	0.1	午後三時	微白濁	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	不検出	0.045	0.90	0.7444	1.95	1.111	脱色セズ	午後四時	12000	-	-	-	-	-	
0.3	0.1	午後三時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	痕 跡	痕 跡	不検出	不検出	不検出	1.40	0.7444	5.23	1.223	脱色セズ	午後四時	22000	-	-	-	-	-	
0.5	0.1	午後一時	微白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.045	1.10	0.8153	3.97	2.027	脱色セズ	午後一時	38000	-	-	-	-	+	
2.4	0.2	午後一時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.045	0.92	0.6735	0.43	1.793	脱色セズ	午後一時	5700	-	-	-	-	-	
0.7	0.1	午後一時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.015	1.42	0.7799	0.31	1.289	脱色セズ	午後一時	5900	-	-	-	-	-	
1.8	1.0	午後一時	白濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	痕 跡	0.060	1.32	1.1344	15.65	2.075	脱色セズ	午後一時	58000	-	-	-	-	+	
7.0	0.1	午後二時	微濁	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	不検出	0.022	0.97	0.7799	2.12	1.209	脱色セズ	午後二時	34000	-	-	-	-	-	
0.6	0.1	午後二時	白濁僅カ=浮遊物アリ	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.045	1.05	1.2053	9.15	2.109	脱色セズ	午後二時	185000	-	-	-	-	+	
1.5	0.1	午後二時	無色澄明僅カ=浮遊物アリ	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕 跡	0.030	0.77	0.7090	4.86	2.071	脱色セズ	午後二時	58000	-	-	-	-	-	
7.5	0.1	午後二時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.022	1.00	0.8508	4.90	1.389	脱色セズ	午後二時	19000	-	-	-	-	-	
1.0	0.1	午後二時	暗灰濁色	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.30	0.375	2.36	4.3958	24.20	4.760	脱色セズ	午後三時	370000	-	-	-	-	-	
1.5	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.30	0.750	2.57	2.9069	35.80	5.680	脱色セズ	午後三時	510000	-	-	-	-	-	
2.0	0.2	午後二時	無色澄明	異状ナシ	稍強キアルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.015	1.15	0.6381	3.16	4.179	脱色セズ	午後三時	40000	-	-	-	-	-	
5.1	0.1	午後一時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.07	0.097	1.42	0.7090	1.96	2.516	脱色セズ	午後二時	6000	-	-	-	-	-	
5.0	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	微 量	0.22	0.600	3.07	4.5730	51.20	5.251	脱色セズ	午後三時	800000	-	-	-	-	-	
5	4.5	0.2	微濁	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.07	0.030	1.05	0.6744	2.57	2.916	脱色セズ	午後二時	6000	-	-	-	-	-	
5	5.7	0.2	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	痕 跡	0.015	1.30	0.7799	1.92	3.141	脱色セズ	午後二時	20000	-	-	-	-	-	
4.0	0.1	午後一時	白濁	稍異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕 跡	不検出	0.15	0.120	3.69	2.8714	24.90	5.140	脱色セズ	午後二時	80000	-	-	-	-	+	
0	0.3	0.1	微白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	0.15	0.135	3.12	3.2968	14.50	0.378	脱色セズ	午後二時	350000	-	-	-	-	-	

京都市内及近郊ノ一部河川溝渠

水質調査書

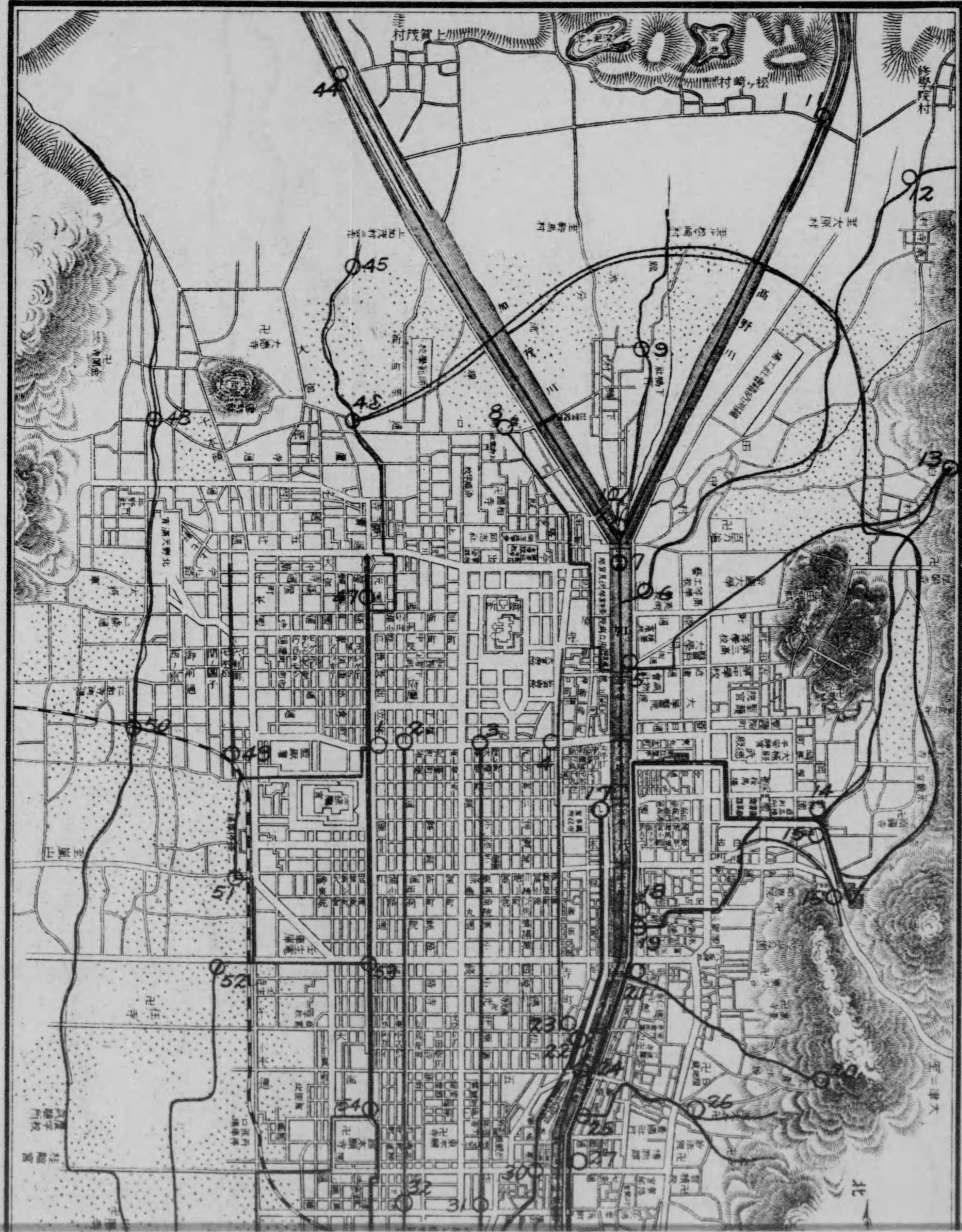
番 號	場 所			探 取 月 日 時		天 候		溫 度		水深	採取 水深	試 驗 着 手 時 間	外 觀	臭 味	反 應	硝 酸	硫 酸	亞 硝 酸	ア △ モ ニ ヤ	蛋 白 性 ア △ モ ニ ヤ	硬 度	ク ロ ー ル
	地 名	位 置	探 取 日 時	前 日	當 日	氣 溫	水 溫	尺	尺													
1	堀川竹屋町橋下流10K	中央	二月六日午前	晴天	雨天	12.5	7.0	1.2	0.2	午後一時	暗褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.22	0.525	1.50	3.4032		
2	西洞院丸太町田中町丸太町ヨ30K西側	中央	二月六日午前	晴天	雨天	9.0	7.0	0.4	0.1	午後一時	灰褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	微痕跡	微量	不検出	0.37	0.900	2.75	5.0339		
3	東洞院丸太町角東側	中央	二月六日午前	晴天	雨天	8.0	6.0	0.5	0.1	午後一時	乳白濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.045	1.25	1.4889		
4	寺町丸太町北へ2K東側	中央	二月九日午前	晴天	曇天	5.0	4.5	1.0	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物ヲ認ム	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.022	0.90	0.7090		
5	加茂川落口荒神橋東詰北6K	中央	二月九日午前	晴天	曇天	6.0	4.0	0.5	0.1	午後一時	微灰褐色浮遊物少量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.060	1.35	1.0989		
6	川端出町橋下ル川端橋東15K	中央	二月九日午前	晴天	曇天	6.5	5.0	2.7	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.030	0.97	1.0280		
7	加茂川出町橋下流二町	中央	二月十二日午前	晴天	晴天	7.0	8.0	0.65	0.1	午後一時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	微痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.007	1.25	0.9571		
8	室町通鞍馬口下ル東側1K5	中央	二月十二日午前	晴天	晴天	8.0	4.0	0.8	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物ヲ認ム	温時稍異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.075	0.97	0.7090		
9	疏水支流下鴨神社東約一丁	中央	二月十二日午前	晴天	晴天	7.0	4.0	0.9	0.2	午後一時	微白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.013	1.15	0.9571		
10	疏水支流上町上ル約一町	中央	二月十二日午前	晴天	晴天	8.0	4.0	1.1	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	異臭アリ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.012	1.02	0.9926		
11	高野川修學院村松ヶ崎橋上流2K	中央	二月十三日午後	晴天	晴天	10.5	6.0	0.4	0.1	午後三時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	微痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.015	1.45	0.7090		
12	修學院村一乗寺里ノ西山田捺染工場上流一丁	中央	二月十三日午後	晴天	晴天	10.5	6.0	0.5	0.1	午後三時	微白濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.045	0.90	0.7444		
13	北白川仕伏町乘願院上流半町	中央	二月十三日午前	晴天	晴天	8.0	6.0	0.3	0.1	午後三時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	不検出	不検出	1.40	0.7444		
14	南禅寺町上河原橋下流半町	中央	二月十六日午前	晴天	晴天	8.0	6.0	0.5	0.1	午後一時	微白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	1.10	0.8153		
15	疏水インクライン落口ヨリ5K	南岸約1K	二月十六日午前	晴天	晴天	8.0	5.0	2.4	0.2	午後一時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	0.92	0.6735		
16	三條蹴上	中央	二月十六日午前	晴天	晴天	6.0	5.0	0.7	0.1	午後一時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.015	1.42	0.7799		
17	高瀬川木屋町二條下ル約1町	中央	二月十六日午前	晴天	晴天	8.0	6.0	1.8	1.0	午後一時	白濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.060	1.32	1.1344		
18	疏水三條大橋下流約二町	東岸約1K	二月十七日午後	曇天	晴天	12.0	6.0	7.0	0.1	午後二時	微濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.022	0.97	0.7799		
19	大和大路新橋上流1K	中央	二月十七日午後	曇天	晴天	12.0	6.0	0.6	0.1	午後二時	白濁僅カ=浮遊物アリ	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	1.05	1.2053		
20	清水寺音羽瀧下流30K	中央	二月十七日午前	曇天	晴天	11.0	8.0	1.5	0.1	午後二時	無色澄明僅カ=浮遊物アリ	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.030	0.77	0.7090		
21	疏水團栗橋西詰下流2K	西岸約一尺	二月十七日午後	曇天	晴天	12.0	6.0	7.5	0.1	午後二時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.022	1.00	0.8508		
22	高瀬川萬壽寺橋(木屋町)下流2K	中央	二月十八日午後	晴天	晴天	10.0	8.0	1.0	0.1	午後二時	暗灰濁色	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.375	2.36	4.3958		
23	寺町通松原	中央	二月十八日午後	晴天	晴天	10.0	8.0	1.5	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.750	2.57	2.9069		
24	加茂川五條大橋下流一町	中央	二月十八日午後	晴天	晴天	9.0	6.0	2.0	0.2	午後二時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.015	1.15	0.6381		
25	疏水正面橋下流3K	東岸ヨリ1K	二月十九日午後	曇天	曇天	5.0	7.0	5.1	0.1	午後一時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.07	0.097	1.42	0.7090		
26	音羽町常盤町合流點	中央	二月十八日午前	晴天	晴天	10.0	11.0	5.0	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微量	0.22	0.600	3.07	4.5730		
27	疏水七條大橋下流2K	東岸ヨリ1K	二月十九日午後	曇天	曇天	5.0	6.5	4.5	0.2	午後一時	微濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.07	0.030	1.05	0.6744		
28	疏水一ノ橋下流1K 東町十町日野本町	東岸ヨリ1K	二月十九日午前	曇天	曇天	5.0	6.5	5.7	0.2	午後一時	無色澄明	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.30	0.7799		
29	今熊野一ノ橋上流約三町	中央	二月十九日午前	曇天	曇天	7.0	9.0	4.0	0.1	午後一時	白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.15	0.120	3.69	2.8714		
30	高瀬川七條小橋	中央	二月二十日午前	曇天	晴天	7.0	6.0	0.3	0.1	午後一時	微白濁	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	0.15	0.135	3.12	3.2068		

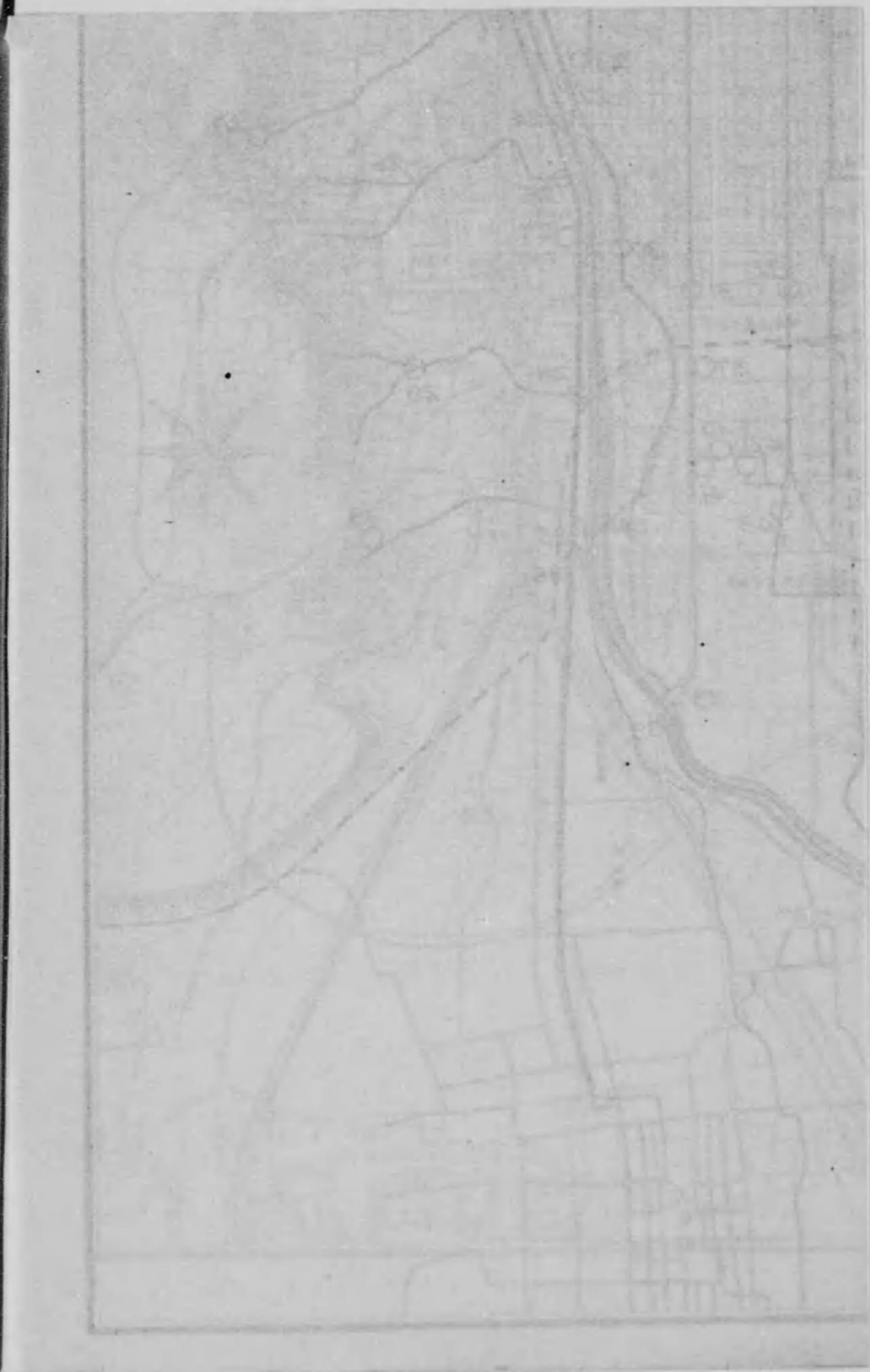
7	加茂川出町橋下流二町	中央	二月十二日午前十一時三十分	晴天	晴天	7.0	8.0	0.65	0.1	午後一時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	微痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.007	1.25	0.9571	5.8	
8	室町通鞍馬口下ル東側1K5	中央	二月十二日午前十一時三十分	晴天	晴天	8.0	4.0	0.8	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物ヲ認ム	温時稍キ異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.075	0.97	0.7090	4.2	
9	疏水支流下鴨神社東約一丁	中央	二月十二日午前十一時十分	晴天	晴天	7.0	4.0	0.9	0.2	午後一時	微白濁	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.013	1.15	0.9571	6.6	
10	疏水支流出町上ル約一町	中央	二月十二日午前十一時三十分	晴天	晴天	8.0	4.0	1.1	0.2	午後一時	微白濁僅=浮遊物アリ	異常ナシ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.012	1.02	0.9926	7.6	
11	高野川修學院村松ヶ崎橋上流2K	中央	二月十三日午後一時三十分	晴天	晴天	10.5	6.0	0.4	0.1	午後三時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	微痕跡	痕跡	不検出	不検出	0.015	1.45	0.7090	3.1	
12	修學院村一乗寺里ノ西山田捺染工場上流一丁	中央	二月十三日午後十二時三十分	晴天	晴天	10.5	6.0	0.5	0.1	午後三時	微白濁	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.045	0.90	0.7444	1.9	
13	北白川仕伏町乘願院上流半町	中央	二月十三日午前十一時三十分	晴天	晴天	8.0	6.0	0.3	0.1	午後三時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	不検出	不検出	1.40	0.7444	5.2	
14	南禅寺町上河原橋下流半町	中央	二月十六日午前十一時二十分	晴天	晴天	8.0	6.0	0.5	0.1	午後一時	微白濁	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	1.10	0.8153	3.9	
15	疏水インクライン落口ヨリ5K	南岸約1K	二月十六日午前十時五十分	晴天	晴天	8.0	5.0	2.4	0.2	午後一時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	0.92	0.6735	0.4	
16	三條路上	中央	二月十六日午前十一時十分	晴天	晴天	6.0	5.0	0.7	0.1	午後一時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.015	1.42	0.7799	0.31	
17	高瀬川木屋町二條下ル約1町	中央	二月十六日午前十一時四十分	晴天	晴天	8.0	6.0	1.8	1.0	午後一時	白濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.060	1.32	1.1344	15.65	
18	疏水三條大橋下流約二町	東岸約1K	二月十七日午後十二時五十分	曇天	晴天	12.0	6.0	7.0	0.1	午後二時	微濁	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.022	0.97	0.7799	2.12	
19	大和大路新橋上流1K	中央	二月十七日午後十二時四十分	曇天	晴天	12.0	6.0	0.6	0.1	午後二時	白濁僅カ=浮遊物アリ	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.045	1.05	1.2053	9.15	
20	清水寺音羽瀧下流30K	中央	二月十七日午前十一時三十分	曇天	晴天	11.0	8.0	1.5	0.1	午後二時	無色澄明僅カ=浮遊物アリ	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.030	0.77	0.7090	4.86	
21	疏水團栗橋西詰下流2K	西岸約一尺	二月十七日午後十二時二十分	曇天	晴天	12.0	6.0	7.5	0.1	午後二時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.022	1.00	0.8508	4.90	
22	高瀬川萬壽寺橋(木屋町)下流2K	中央	二月十八日午後十二時三十分	晴天	晴天	10.0	8.0	1.0	0.1	午後二時	暗灰濁色	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.30	0.375	2.36	4.3958	24.20
23	寺町通松原	中央	二月十八日午後十二時五十分	晴天	晴天	10.0	8.0	1.5	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.30	0.750	2.57	2.9069	35.80
24	加茂川五條大橋下流一町	中央	二月十八日午後十二時二十分	晴天	晴天	9.0	6.0	2.0	0.2	午後二時	無色澄明	異常ナシ	稍強キアルカリ性	不検出	不検出	不検出	不検出	0.015	1.15	0.6381	3.16	
25	疏水正面橋下流3K	東岸ヨリ1K	二月十九日午後十二時二十分	曇天	曇天	5.0	7.0	5.1	0.1	午後一時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.07	0.097	1.42	0.7090	1.96
26	音羽町常盤町合流點	中央	二月十八日午前十一時四十分	晴天	晴天	10.0	11.0	5.0	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微量	痕跡	0.22	0.600	3.07	4.5730	51.20
27	疏水七條大橋下流2K	東岸ヨリ1K	二月十九日午後十二時十五分	曇天	曇天	5.0	6.5	4.5	0.2	午後一時	微濁	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.07	0.030	1.05	0.6744	2.57
28	疏水一ノ橋下流1K 東町十町目野本町	東岸ヨリ1K	二月十九日午前十一時五十分	曇天	曇天	5.0	6.5	5.7	0.2	午後一時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.30	0.7799	1.92	
29	今熊野一ノ橋上流約三町	中央	二月十九日午前十一時二十分	曇天	曇天	7.0	9.0	4.0	0.1	午後一時	白濁	稍異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.15	0.120	3.69	2.8714	24.96
30	高瀬川七條小橋	中央	二月二十日午前十一時三十分	曇天	晴天	7.0	6.0	0.3	0.1	午後一時	微白濁	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.15	0.135	3.12	3.2968	14.56
31	東洞院三哲下約一町	中央	二月二十日午前十一時四十分	曇天	晴天	8.0	6.5	0.6	0.1	午後一時	乳白濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.15	0.375	3.36	4.7148	35.90
32	西洞院三哲下約1K	中央	二月二十日午前十一時四十分	曇天	晴天	9.0	7.0	1.5	0.2	午後一時	白濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.45	0.750	4.52	5.2810	38.50
33	東福寺境内第二橋下流約三町	中央	二月二十三日午前十一時二分	晴天	晴天	4.0	7.0	0.3	0.1	午後一時	白濁浮遊物微量	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.045	1.17	0.8153	0.92	
34	加茂川陶化橋上流約四町	中央	二月二十三日午後十二時二分	晴天	晴天	2.0	4.0	0.7	0.1	午後一時	白濁浮遊物少量	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.032	1.40	1.1344	5.12	
35	東福寺第三橋西三町高原町福程黄門東1K	中央	二月二十三日午前十一時五分	晴天	晴天	5.0	5.0	1.5	0.2	午後一時	白濁僅カ=浮遊物アリ	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.045	1.07	1.0630	4.91	
36	疏水鳥羽街道高松橋上流3K	東岸約1K	二月二十三日午前十一時四十分	晴天	晴天	5.0	5.0	7.5	0.2	午後一時	微濁浮遊物少量	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	0.022	1.04	0.7799	0.52	
37	東洞院八條通上ル	中央	二月二十日午前十一時五分	曇天	晴天	8.0	5.0	2.0	0.1	午後一時	乳白濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	痕跡	0.45	0.825	3.30	6.1435	104.15
38	東洞院川下流加茂川落口	中央	三月四日午前十一時四十分	晴天	曇天	10.0	7.0	3.0	0.2	午後二時	白濁	異常ナシ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.60	0.150	1.90	2.5169	58.00
39	加茂川勸進橋下流一町	西岸ヨリ2K	三月四日午前十一時五十分	晴天	曇天	10.0	7.0	3.0	0.1	午後二時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.45	0.120	1.95	1.2053	4.20
40	東九條烏丸西野菜洗場附近	中央	二月二十四日午後十二時四十分	晴天	晴天	6.0	7.0	0.3	0.1	午後二時	微濁	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.45	0.750	3.33	4.2894	60.26
41	東九條大石橋通西30K	中央	二月二十四日午前十二時	晴天	晴天	6.0	7.0	0.5	0.1	午後二時	乳白濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.15	0.475	3.20	3.4386	26.52
42	西洞院川下流十條通上五町	中央	二月二十四日午後十二時十分	晴天	晴天	7.0	10.0	4.0	0.1	午後二時	暗灰色濁濁浮遊物稍多量	異常アリ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.67	0.900	5.59	5.2828	28.96
43	次郎兵衛町前田橋上流2K	中央	三月四日午後十二時三十分	晴天	曇天	10.0	6.0	2.0	0.1	午後二時	淡紫濁濁浮遊物稍多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.67	0.375	3.69	5.6365	32.00
44	加茂川御園橋西詰	中央	二月二十五日午前十一時五分	晴天	晴天	5.0	3.0	0.6	0.1	午後二時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.07	0.5318	0.21	
45	堀川上流紫野織物工場西上流五町	中央	二月二十五日午前十一時四分	晴天	晴天	5.0	3.0	1.2	0.1	午後二時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.007	1.02	0.5318	6.31	
46	鞍馬口堀川西疏水堀川落口	中央	二月二十五日午後十二時二分	晴天	晴天	5.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	微白濁浮遊物少量	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.35	0.7444	0.42	
47	堀川一條橋上流一町	中央	二月二十五日午後十二時五分	晴天	晴天	5.0	5.0	0.6	0.1	午後二時	暗紫色濁濁浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.63	1.200	5.19	8.3662	86.56
48	紙屋川金閣寺橋ヨリ3K	中央	二月二十六日午前十一時四分	晴天	晴天	6.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	無色澄明	異常ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	痕跡	1.07	0.6026	3.9	
49	三條聚楽廻リ南町	中央	二月二十六日午後十二時四分	晴天	晴天	6.0	5.0	1.0	0.1	午後二時	淡褐色浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.60	0.900	4.27	9.9514	72.0
50	紙屋川山陰線踏切ヨリ	中央	二月二十六日午後一時三十分	晴天	晴天	6.0	7.0	1.0	0.1	午後二時	微乳濁濁浮遊物少量	温時異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微痕跡	痕跡	0.21	0.135	1.85	5.3175	1.42
51	三條千本西入ガ一丁下流4K	中央	二月二十七日午後十二時四分	晴天	晴天	9.0	6.0	0.6	0.1	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異常アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.22	0.663	1.82	2.9069	25.9

10.0	7.0	3.0	0.2	午後二時	白濁	異状ナシ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.60	0.150	1.90	2.5169	58.00	0.740	脱色セズ	午後二時	81000	-	-	-	-	+
10.0	7.0	3.0	0.1	午後二時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.45	0.120	1.95	1.2053	4.20	0.193	脱色セズ	午後三時	130000	-	-	-	-	-
6.0	7.0	0.3	0.1	午後二時	微濁濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.45	0.750	3.33	4.2894	60.20	1.223	脱色セズ	午後三時	90000	-	-	-	-	-
6.0	7.0	0.5	0.1	午後二時	乳白濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.15	0.475	3.20	3.4386	26.52	1.585	脱色セズ	午後三時	75000	-	-	-	-	-
7.0	10.0	4.0	0.1	午後二時	暗灰色濁濁浮遊物稍多量	異臭アリ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.67	0.900	5.59	5.2828	26.90	0.486	脱色セズ	午後三時	490000	-	-	-	-	+
10.0	6.0	2.0	0.1	午後二時	淡紫濁濁浮遊物稍多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.67	0.375	3.69	5.6365	32.00	3.442	脱色セズ	午後三時	300000	-	-	-	-	-
5.0	3.0	0.6	0.1	午後二時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.07	0.5318	0.21	0.817	脱色セズ	午後二時	150000	-	-	-	-	+
5.0	3.0	1.2	0.1	午後二時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.007	1.02	0.5318	6.31	0.019	脱色セズ	午後二時	500	-	-	-	-	-
5.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	微白濁浮遊物少量	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.35	0.7444	0.42	0.036	脱色セズ	午後二時	2800	-	-	-	-	-
5.0	5.0	0.6	0.1	午後二時	暗紫色濁濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.63	1.200	5.19	8.3662	86.50	2.926	脱色セズ	午後二時	93000	-	-	-	-	-
6.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	無色澄明	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	痕跡	1.07	0.6026	3.97	0.970	脱色セズ	午後三時	131000	-	-	-	-	+
6.0	5.0	1.0	0.1	午後二時	淡褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.60	0.900	4.27	9.9514	72.00	5.847	脱色セズ	午後三時	2500000	-	-	-	-	+
6.0	7.0	1.0	0.1	午後二時	微乳濁浮遊物少量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微痕跡	0.21	0.135	1.85	5.3175	1.47	1.927	脱色セズ	午後三時	2500	-	-	-	-	-
9.0	6.0	0.6	0.1	午後二時	暗灰褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.22	0.063	1.82	2.9069	25.90	0.037	脱色セズ	午後二時	65000	-	-	-	-	-
8.0	6.0	2.3	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	0.22	0.475	1.60	2.6587	38.10	2.104	脱色セズ	午後二時	11000	-	-	-	-	+
9.0	6.0	2.0	0.2	午後二時	暗紫濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微痕跡	不検出	0.420	1.47	2.3397	31.52	0.333	脱色セズ	午後二時	758000	-	-	-	-	+
10.0	7.0	0.6	0.1	午後二時	淡紫暗濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.300	1.87	0.8862	40.20	0.074	脱色セズ	午後二時	720000	-	-	-	-	+
11.0	9.0	1.0	0.1	午後一時	微白濁浮遊物少量	稍異臭アリ	微酸性	不検出	微量	不検出	0.45	0.150	2.66	2.4106	18.00	0.703	脱色セズ	午後三時	510000	-	-	-	-	+
12.0	8.0	2.0	0.1	午後一時	無色澄明浮遊物僅微	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.075	2.88	1.9497	4.20	0.038	脱色セズ	午後三時	700000	-	-	-	-	-
11.0	8.0	3.0	0.2	午後一時	微濁濁浮遊物稍多量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.30	0.150	2.73	3.2614	23.20	1.738	脱色セズ	午後三時	270000	-	-	-	-	-
11.0	8.0	4.0	0.2	午後一時	微濁濁浮遊物少量	異状ナシ	中性	不検出	微痕跡	不検出	0.15	0.120	1.65	1.6661	9.26	0.111	脱色セズ	午後三時	1,040000	-	-	-	-	-
10.0	9.0	3.5	0.1	午後三時	白濁浮遊物稍多量	温時異臭	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.22	0.300	1.90	3.2259	26.00	1.256	脱色セズ	午後四時	80000	-	-	-	-	-
11.0	9.0	3.2	0.2	午後三時	微濁濁	異状ナシ	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.15	0.090	1.65	1.3116	0.23	0.160	脱色セズ	午後四時	240000	-	-	-	-	-
25.0	24.5	0.3	0.1	午後四時	沈澱多量灰青濁色	異臭アリ	弱アルカリ性	僅微	僅微	不検出	0.25	0.120	1.85	2.9423	108.000	5.0193	褪色ス	午後四時	42000	-	-	-	-	+
26.5	15.0	0.25	0.1	午後四時	沈澱少量稍白濁	異臭アリ	強アルカリ性	微量	微量	不検出	0.12	3.300	4.52	3.6868	58.000	0.4504	脱色セズ	午後四時	96000	-	-	-	-	-
26.0	17.0	0.4	0.1	午後四時	沈澱微量微白濁	異臭アリ	弱アルカリ性	僅微	微量	不検出	0.25	0.300	1.81	0.6026	16.000	1.6731	脱色セズ	午後四時	12000	-	-	-	-	-
25.0	17.0	0.3	0.1	午後四時	沈澱少量微白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	0.12	0.105	2.52	2.1270	44.000	0.3854	脱色セズ	午後四時	476000	-	-	-	-	-
25.0	21.0	0.2	0.05	午後四時	沈澱微量微白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	1.50	0.450	3.77	6.8064	12.000	1.6731	脱色セズ	午後四時	190000	-	-	-	-	-
24.5	22.0	3.0	0.2	午後四時	沈澱少量稍白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	0.12	0.105	2.47	1.2053	60.500	0.3224	脱色セズ	午後四時	224000	-	-	-	-	+
27.0	12.0	0.5	0.1	午後一時	沈澱少量灰白濁	異臭アリ	アルカリ性	微痕跡	微量	不検出	不検出	0.013	2.88	1.8079	60.000	0.19310	脱色セズ	午後一時	21000	-	-	-	-	-
23.5	19.0	0.2	0.1	午後一時	沈澱少量微青濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.25	0.067	4.19	4.2894	46.000	0.7721	稍々褪色ス	午後一時	63000	-	-	-	-	+
23.0	19.0	0.4	0.1	午後一時	沈澱少量微青濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	不検出	0.980	2.78	4.9620	76.000	7.07850	褪色ス	午後一時	83000	-	-	-	-	+
25.0	21.0	1.0	0.2	午後一時	沈澱多量灰白濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.75	0.480	4.16	3.5095	136.000	3.3140	褪色ス	午後一時	342000	-	-	-	-	+
24.0	21.0	0.7	0.2	午後一時	沈澱多量灰白濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.25	0.300	3.65	3.9704	124.000	2.4131	褪色ス	午後一時	280000	-	-	-	-	+
																			414000	-	-	-	-	+

京都織物會社下水
加茂川東岸小下水
高野方面諸工場下水
荒神橋大下水
川端電話局東暗渠
加茂川西岸ノ流水
京都ホテル南側下水
普通ノ小下水
同上
四條通南側下水
寺町暗渠下流

37	東洞院八條通上ル	中央	二月二十日午前十一時五分	曇天	晴天	8.0	5.0	2.0	0.1	午後一時	乳白濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	不検出	不検出	0.45	0.825	3.30	6.1435	104.15
38	東洞院川下流加茂川落口	中央	三月四日午前十一時四十六分	晴天	曇天	10.0	7.0	3.0	0.2	午後二時	白濁	異臭ナシ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.60	0.150	1.90	2.5169	58.00
39	加茂川勸進橋下流一町	西岸ヨリ2K	三月四日午前十一時五十五分	晴天	曇天	10.0	7.0	3.0	0.1	午後二時	無色澄明	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.45	0.120	1.95	1.2053	4.20
40	東九條烏丸西野菜洗場附近	中央	二月二十四日午後十二時四十分	晴天	晴天	6.0	7.0	0.3	0.1	午後二時	微濁濁	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.45	0.750	3.33	4.2894	60.20
41	東九條大石橋通西30K	中央	二月二十四日午前十二時	晴天	晴天	6.0	7.0	0.5	0.1	午後二時	乳白濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.15	0.475	3.20	3.4386	26.52
42	西洞院川下流十條通上五町	中央	二月二十四日午後十二時十分	晴天	晴天	7.0	10.0	4.0	0.1	午後二時	暗灰色濁濁浮遊物稍多量	異臭アリ	稍強キアルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	0.67	0.900	5.59	5.2828	26.90
43	次郎兵衛町前田橋上流2K	中央	三月四日午後十二時三十分	晴天	曇天	10.0	6.0	2.0	0.1	午後二時	淡紫濁濁浮遊物稍多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.67	0.375	3.69	5.6365	32.00
44	加茂川御園橋西詰	中央	二月二十五日午前十一時五分	晴天	晴天	5.0	3.0	0.6	0.1	午後二時	無色澄明	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.07	0.5318	0.21
45	堀川上流紫野織物工場西上流五町	中央	二月二十五日午前十一時四十分	晴天	晴天	5.0	3.0	1.2	0.1	午後二時	無色澄明	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	微痕跡	不検出	痕跡	0.007	1.02	0.5318	6.31
46	鞍馬口堀川西疏水堀川落口	中央	二月二十五日午後十二時二分	晴天	晴天	5.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	微白濁浮遊物少量	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	痕跡	0.015	1.35	0.7444	0.42
47	堀川一條戻橋上流一町	中央	二月二十五日午後十二時五分	晴天	晴天	5.0	5.0	0.6	0.1	午後二時	暗紫色濁濁浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.63	1.200	5.19	8.3662	86.50
48	紙屋川金閣寺橋ヨリ3K	中央	二月二十五日午前十一時四十分	晴天	晴天	6.0	4.0	1.0	0.1	午後二時	無色澄明	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	不検出	痕跡	1.07	0.6026	3.97
49	三條聚楽廻ヨリ南町	中央	二月二十六日午後十二時四十分	晴天	晴天	6.0	5.0	1.0	0.1	午後二時	淡褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.60	0.900	4.27	9.9514	72.00
50	紙屋川山陰線踏切ヨリ	中央	二月二十六日午後一時三十分	晴天	晴天	6.0	7.0	1.0	0.1	午後二時	微乳濁浮遊物少量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微痕跡	0.21	0.135	1.85	5.3175	1.47
51	三條千本西入ガード下流4K	中央	二月二十七日午後十二時四分	晴天	晴天	9.0	6.0	0.6	0.1	午後二時	暗灰褐色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.22	0.063	1.82	2.9069	25.90
52	千本高橋下流1K	中央	二月二十七日午後十二時五分	晴天	晴天	8.0	6.0	2.3	0.2	午後二時	暗灰濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	痕跡	痕跡	不検出	0.22	0.475	1.60	2.6587	38.10
53	堀川四條橋上流5K	中央	二月二十七日午前十一時五分	晴天	晴天	9.0	6.0	2.0	0.2	午後二時	暗紫濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	微痕跡	不検出	0.420	1.47	2.3397	31.52
54	西本願寺花屋町下流1K(堀川)	中央	二月二十七日午前十一時十五分	晴天	晴天	10.0	7.0	0.6	0.1	午後二時	淡紫暗濁色浮遊物多量	異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.300	1.87	0.8862	40.20
55	堀川大宮橋上流20K	中央	三月二日午前十一時十分	晴天	晴天	11.0	9.0	1.0	0.1	午後一時	微白濁浮遊物少量	稍異臭アリ	微酸性	不検出	微量	不検出	0.45	0.150	2.66	2.4106	18.00
56	東寺西門通南四町唐橋上流5K	中央	三月二日午前十一時四十五分	晴天	晴天	12.0	8.0	2.0	0.1	午後一時	無色澄明浮遊物僅微	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	痕跡	不検出	0.30	0.075	2.88	1.9497	4.20
57	堀川天神橋上流約一町	中央	三月二日午後十二時五分	晴天	晴天	11.0	8.0	3.0	0.2	午後一時	微濁濁浮遊物稍多量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.30	0.150	2.73	3.2614	23.20
58	天神川天神橋ヨリ上流約一町	中央	三月二日午後十二時十分	晴天	晴天	11.0	8.0	4.0	0.2	午後一時	微濁濁浮遊物少量	異臭ナシ	中性	不検出	微痕跡	不検出	0.15	0.120	1.65	1.6661	9.26
59	上鳥羽中ノ坪五丁橋天神川、堀川合流點	南岸ヨリ1K	三月三日午後十二時二十分	晴天	晴天	10.0	9.0	3.5	0.1	午後三時	白濁浮遊物稍多量	温時異臭アリ	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.22	0.300	1.90	3.2259	26.00
60	下鳥羽中ノ町加茂川橋上流天神川加茂川合流點	東岸ヨリ2K	三月三日午後一時三十分	晴天	晴天	11.0	9.0	3.2	0.2	午後三時	微濁濁	異臭ナシ	弱アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.15	0.090	1.65	1.3116	0.23
1	荒神橋下流織物會社前	中央	六月八日午後一時四十八分	晴天	曇天	25.0	24.5	0.3	0.1	午後四時	沈澱多量灰青濁色	異臭アリ	弱アルカリ性	僅微	僅微	不検出	0.25	0.120	1.85	2.9423	108.000
2	荒神橋上流	中央	六月八日午後一時五十五分	晴天	曇天	26.5	15.0	0.25	0.1	午後四時	沈澱少量稍白濁	異臭アリ	強アルカリ性	微量	微量	不検出	0.12	3.300	4.52	3.6868	58.000
3	出町橋下流約一町	中央	六月八日午後二時十分	晴天	曇天	26.0	17.0	0.4	0.1	午後四時	沈澱微量微白濁	異臭アリ	弱アルカリ性	僅微	微量	不検出	0.25	0.300	1.81	0.6026	16.000
4	荒神橋下流約20K	中央	六月八日午後二時四十分	晴天	曇天	25.0	17.0	0.3	0.1	午後四時	沈澱少量微白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	0.12	0.105	2.52	2.1270	44.000
5	丸太町橋下流約10K	中央	六月八日午後三時十五分	晴天	曇天	25.0	21.0	0.2	0.05	午後四時	沈澱微量微白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	1.50	0.450	3.77	6.8064	12.000
6	夷川橋上流約1K	中央	六月八日午後三時三十分	晴天	曇天	24.5	22.0	3.0	0.2	午後四時	沈澱少量稍白濁	異臭アリ	アルカリ性	不検出	僅微量	不検出	0.12	0.105	2.47	1.2053	60.500
7	高瀬川御池橋上流1K 西京都ホテル横	中央	六月九日午前十時	曇天	晴天	27.0	12.0	0.5	0.1	午後一時	沈澱少量灰白濁	異臭アリ	アルカリ性	微痕跡	微量	不検出	不検出	0.013	2.88	1.8079	60.000
8	高瀬川三條上ル惠比須橋下	中央	六月九日午前十時十五分	曇天	晴天	23.5	19.0	0.2	0.1	午後一時	沈澱少量微青濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.25	0.067	4.19	4.2894	46.000
9	高瀬川大黒橋上2K	中央	六月九日午前十時三十分	曇天	晴天	23.0	19.0	0.4	0.1	午後一時	沈澱少量微青濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	不検出	0.980	2.78	4.9620	76.000
10	高瀬川四條下ル	中央	六月九日午前十時五十五分	曇天	晴天	25.0	21.0	1.0	0.2	午後一時	沈澱多量灰白濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.75	0.480	4.16	3.5095	136.000
11	高瀬川松原橋下	中央	六月九日午前十一時二十五分	曇天	晴天	24.0	21.0	0.7	0.2	午後一時	沈澱多量灰白濁色	異臭アリ	アルカリ性	不検出	微量	不検出	0.25	0.300	3.65	3.9704	124.000





蔬菜洗場ニ關スル京都府令及訓令

大正十三年十二月十九日
京都府令第五百五號

明治三十年四月法律第三十六號傳染病豫防法第十九條ニ依リ當分ノ内食用ニ供スル目的ノ蔬菜類ヲ洗滌スル爲左記地域内ニ於ケル河川、細流、下水、溝渠、池、水溜其ノ他之ニ類スル場所ノ水ノ使用ヲ停止ス但シ所轄警察官署ノ承認ヲ經タルモノハ此ノ限ニ在ラス
本令ニ違反シタルモノハ拘留又ハ科料ニ處ス
本令ハ大正十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

記

一京都市一圓

大正十三年十二月十九日
京都府訓令第三十一號

市内警察官署

大正十三年京都府令第五百五號但書ニ依リ所轄警察官署ガ承認ヲ與ヘムトスルトキハ詳細調査ノ上左記ニ適合スルトキニ限ル

記

一河川、細流ニシテ人家ニ遠キ水源ヲ有シ尿尿、下水、灌漑廢水、塵埃等ニ因リ當該流水ノ汚染ラルル虞ナキ流域ノ水ヲ使用スル場合

大正十五年五月廿五日印刷
大正十五年五月三十日發行

京都府警察部衛生課

京都市下立賣小川東入

印刷者 中西勝太郎

京都市下立賣小川東入

印刷所 中西印刷合名會社

FIM-84

大

江

文

學

社

經

理

學

部

編

譯

文

學

社

經

理

學

部

編

譯

中國人民大學出版社

中國人民大學出版社

終

